始めよう　市民主役の　まちづくり

市報みよし

4

Apr.2011
No.62

桜ヶ丘公園さくら祭り（29Pに掲載）

TOP

平成23年度
三好市当初予算

今月の主な内容

市役所組織再編 …… 6P
三好市地域おこし協力隊を募集 …… 10P
事務事業評価の結果について …… 18P
生涯学習講座のご案内 …… 20P
情報ひろば …… 30P

MIYOSHI CITY PUBLIC INFORMATION

平成23年度 三好市当初予算

平成 23 年度三好市当初予算が三好市議会３月定例会において承認されました。本年度予算は、持続可能な財政構造の構築に向けて、集中改革プランに則った改革を確実に推進し、将来の財政負担の抑制を図るだけでなく、限られた財源を地域・住民のため、より効率的に事業執行することの重要性から、ゼロベースで予算を見直し、事務事業評価と整合性のとれた予算計上としています。

また、依然として低迷する地域経済や市民生活を考慮し、「切れ目のない経済雇用対策」と「生活者の暮らしの安心」に向け、前年度に引き続き平成 23 年度においても切れ目なく連続的に施策が実行されることを踏まえ、前年度末の補正予算と平成 23 年度当初予算との事実上の継続予算となるよう努め、雇用創出に取り組むとともに、公共事業も積極的に予算計上したところであります。また、対策が急がれる防災対策としては、まず優先して子ども達が安全で安心して過ごせる環境整備として保育所および幼稚園、小・中学校施設の耐震化事業などに取り組むこととしています。

新規事業としては、新卒者の就職の促進を図ることを目的とした、市内の企業を支援する制度の創設や、新たに助産師を配置し、妊娠・出産・育児の相談や指導体制の充実を図ることとしています。また、限界集落等の集落支援策や、65 歳以上で独り暮らしの高齢者が利用できる緊急通報装置貸与事業の対象者拡大、無医地区解消を図るための大歩危診療所（仮称）設計業務など弱者にも配慮した予算としています。

平成 23 年度三好市一般会計予算

257 億 3993 万 8 千円

一般会計 歳入

市税は、25億３９７９万円で前年度に比べ２・５％の減となっています。主なものは、市民税が納税義務者数の減などにより６・３％減の10億５５４万円、固定資産税が宅地の負担調整措置等により１・１％増の13億２２５９万円、たばこ税が６・６％減の１億２６２２万円となっています。

国庫支出金は、前年度に比べ20・８％増の29億１５９万円となっています。主なものは、道路整備補助金、生活保護費負担金、障害者自立支援給付費負担金、子ども手当負担金、教育施設の耐震補助金などとなっています。

県支出金は、15億３７１８万円で前年度に比べ22・２％の増となっています。主なものは、障害者自立支援給付費負担金、後期高齢者保険基盤安定負担金、地籍調査事業負担金、道整備交付金です。なお、今年度は県知事県議会議員選挙委託金２９３２万円を計上しています。

財産収入は、３４５９万円で前年度に比べ１・２％の増となっており、主なものは土地建物貸付収入です。

繰入金は、17億４６０９万円で前年度に比べ43・７％の増となっています。主なものは、財源不足を補うための財政調整基金および減債基金（17億円）などの取り崩しとなっています。

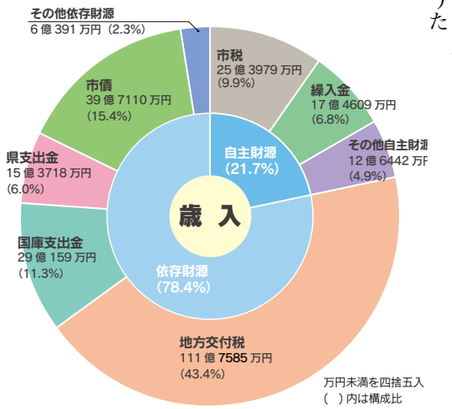
市債は、39億７１１０万円で前年度に比べ42・２％の増となっています。内容は、教育債が耐震化事業等で10億９６００万円の増、土木、農林水産業債が市道、農林道整備事業費の増加により３億６２３０万円の増、一方、地方交付税の振替債である臨時財政対策債が３億８８６０万円減となっております。また、前年度制度化された過疎地域自立促進特別事業債（過疎ソフト事業）として１億７６８０万円を計上しています。

以上の結果、当初予算の歳入に占める割合は、地方交付税（43・３％）、市債（15・４％）、国庫支出金（11・３％）、市税（９・９％）等となっております。歳入の約８割を地方交付税や国庫支出金など、国や県に依存している状況が続いており、慎重な財政運営が求められています。

歳入の内訳

項目	予算額	対前年比
自主財源		
市税	25億3979万円	▲ 2.5%
市民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など（国保税は含まず）		
繰入金	17億4609万円	43.7%
積み立てた基金から一般会計に繰り入れるお金		
その他自主財源	12億6442万円	▲ 1.2%
分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰越金、諸収入		
依存財源		
地方交付税	111億7585万円	▲ 0.3%
どの地域に住む国民にも一定の行政サービスが提供できるよう国から交付されるお金		
国庫支出金	39億7110万円	20.8%
国の方針に則って実施する事業に対し交付されるお金		
県支出金	15億3718万円	22.2%
県の方針に則って実施する事業に対し交付されるお金		
市　債	39億7100万円	42.2%
市が事業の財源とするため借り入れたお金		
その他依存財源	6億 391万円	3.5%
地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金		
合　計	257億3993万円	10.3%

万円未満を四捨五入

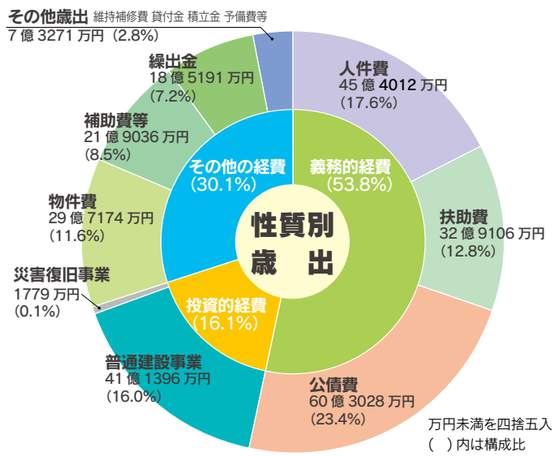


一般会計 性質別歳出

義務的経費（人件費・扶助費・公債費）は、前年度とほぼ同額の１３８億６１４７万円で、歳出総額に占める割合は53・８％と依然高い比率を占めています。職員の削減計画により年々減少傾向にありますが、類似団体に比較するとかなり高い比率となっています。また、公債費は２・１％の減となっていますが、今年度は繰上償還を当初予算計上しており、通常償還分は３億３６３９万円、率にして５・５％の減となっています。

投資的経費（普通建設事業・災害復旧事業）は、41億３１７５万円で86・４％の大幅な増となっており歳出総額に占める割合は16・１％となっています。増加の主な要因は、義務教育施設の改築事業を含む耐震化事業として15億９２５０万円を当初予算計上したことが要因となっています。また、市道整備事業で４６００万円増の16億６３４０万円、農林道および県営事業費等で４億６４０万円増の５億８６６０万円で合計22億５０００万円、率にして25・２％の増予算となっています。

その他の経費は、77億４６７２万円で前年度比６・６％増となっており、歳出総額に占める割合は30・１％となっています。内訳は、物件費が29億７１７４万円で前年度に比べ10・９％の増、補助費が21億９０３６万円で前年度に比べ４・９％増、繰出金が18億５１９１万円で前年度に比べ３・９％増などとなっています。



平成23年度三好市当初予算

一般会計 目的別歳出

総務費の主なものは、自治会運営交付金２０２７万円とまちづくり条例策定経費８４２万円、また今年度新たに過疎対策費として５２７６万円を計上し集落支援などを行います。選挙費は今年度実施される県知事県議会議員選挙費などの計上により４８０６万円となっています。

民生費の主なものは、障害者福祉費の扶助費９億９２１７万円、子ども手当４億４５０７万円、保育所・放課後児童クラブの経費など９億４６４８万円となっています。

衛生費の主なものは、三野病院事業繰出金１億３６７３万円、予防接種委託料７１３２万円、廃棄物処理費・し尿処理費のみよし広域連合負担金５億４３８９万円、また簡易水道事業特別会計繰出金２億２７８９万円、および水道事業会計繰出金５４４３万円で基準外繰出が増加傾向となっています。

農林水産業費の主なものは、地籍調査費で２億２８５５万円、基盤整備促進事業費の農道整備などで７６２３万円、中山間地域等直接支払事業費が３６４９万円、林道整備交付金事業費４億１９０６万円、造林事業として森林環境保全整備事業費２１１５万円および森林整備加速化・林業飛躍事業費のうち６８４６万円となっています。

商工費の主なものは、新卒・再就職緊急支援策として企業に対する支援事業補助金２０００万円、にし阿波観光圏協議会（２市２町）の取り組みを引き継いで行う観光地域づくりプラットホーム負担金として１２２７万円、落合重伝建空家改築活用事業として２５４０万円、歴史的風致保存事業費として奥祖谷二重かずら橋（男橋）の架け替え事業費２８３０万円などとなっています。

土木費の主なものは、道整備交付金事業などの市道整備が16億６３４０万円、都市計画区域（池田町）を中心とした三好市都市づくりの将来の都市像と整備の方向性を定めるマスタープランの策定経費６５１万円の計上となっています。

消防費の主なものは、常備消防に係るみよし広域連合負担金が５億３２６０万円で、うち７０７１万円は通信指令システム改修費です。また、消防施設整備は３基の防火水槽整備事業費１３５０万円、消防自動車２台購入費１９４８万円を予定しています。

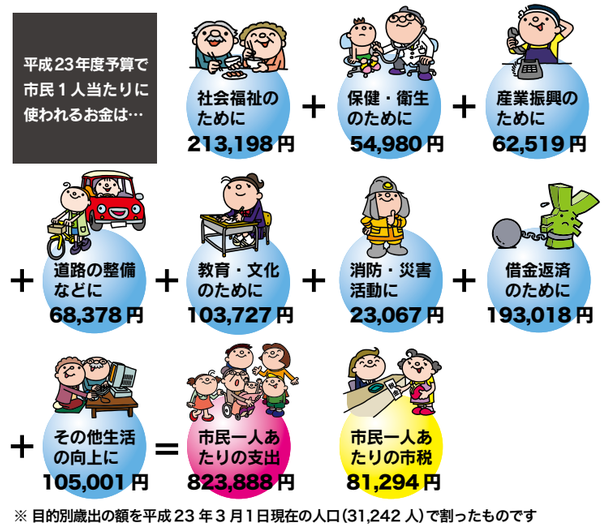
教育費の主なものは、東祖谷小学校統合事業、東祖谷中学校、辻小学校の改築事業および各小中学校施設の耐震補強事業15億９２５０万円、祖谷のかずら橋架け替え事業１７７２万円、小学校教科書改訂に伴う指導書２９２７万円等が計上されています。また、前年度から小中学校に整備している蔵書検索システムについても、今年度残りの13校を整備する予算として７６０万円を計上しています。

公債費は、60億３０２８万円で２・１％の減となっています。通常償還分が３億３６３９万円減少しています。また、新たに民間資金の繰上償還として２億８９２万円を計上しています。

目的別歳出の内訳

項目	予算額	対前年比
議会費	2億5616万円	36.0%
議員報酬など、議会の運営に要する経費		
総務費	25億 427万円	3.2%
地域振興や交通安全対策、財産の管理などに要する経費		
民生費	66億6074万円	6.2%
医療費の助成など、社会福祉向上に要する経費		
衛生費	17億1768万円	5.9%
保健活動やごみ・し尿処理などに要する経費		
農林水産業費	14億1168万円	18.4%
農林道の整備費など、農林水産業に要する経費		
商工費	5億4155万円	16.1%
商工業振興や観光振興などに要する経費		
土木費	21億3626万円	3.2%
市道整備や市営住宅建設など、土木工事に要する経費		
消防費	7億 288万円	▲ 3.5%
消防団の運営費など、消防活動に要する経費		
教育費	32億4065万円	92.5%
学校施設の整備費や教育、スポーツ振興に要する経費		
災害復旧費	1779万円	0.0%
市道などが受けた災害の復旧に要する経費		
公債費	60億3028万円	▲ 2.1%
市が事業を行うために借り入れたお金に対する返還金		
その他歳出	5億2000万円	0.0%
基金造成のための諸支出金及び予備費		
合計	257億3994万円	10.3%

万円未満を四捨五入



※ 目的別歳出の額を平成２３年３月１日現在の人口（31,242 人）で割ったものです

特別会計

井内財産区特別会計は、井川町の財産区で３６８万円の計上です。

ケーブルテレビ事業特別会計は、前年度比67・９％減の８２８２万円の計上です。これは、今年度より指定管理者による運営を行うため減少するものです。

国民健康保険特別会計は、事業勘定分で38億３７７７万円、直診勘定分は西祖谷診療所と東祖谷歯科診療所分で2億３０９７万円の計上です。

老人保健特別会計は、老人医療制度が後期高齢者医療制度に移行され、３年の経過措置が終了することから平成22年度をもって廃止となります。

特別養護老人ホーム長生園特別会計は、2億１８７３万円の計上です。

浄化槽事業特別会計は、井川町と山城町で実施している市町村設置型の浄化槽整備事業として１億２６４０万円の計上です。

農業集落排水事業特別会計は、池田町西州津で実施する農業集落排水事業で前年度比66・１％減の２５４４万円の計上です。機能強化対策事業並びに管路移設工事費は前年度で終了し、今年度は管理経費のみ計上です。

簡易水道事業特別会計は、前年度比13・２％増の４億９２６７万円の計上で、三野地区の改良事業および三野東部水源地調査計画事業として３８５６万円計上しています。

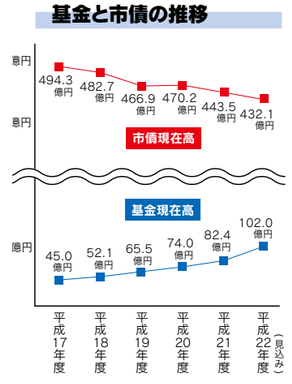
水道事業会計は、池田町で実施している公営企業会計で、収益的支出予算で3億４８９３万円の計上です。なお、資本的支出予算として、継続で実施中の配水管布設替事業９１２１万円を計上しております。

国民健康保険市立三野病院特別会計は、収益的支出予算が前年度比16・９％増の9億２８２万円の計上です。これは、固定資産除去費の計上により増加したものです。なお、資本的支出予算として、入院棟改築事業6億９７００万円、電子カルテシステム構築事業1億１５０８万円を計上しております。

市債残高と基金現在高

平成22年度末の市債残高は、４３２億１４６０万円の見込みで発行額の減少により前年度比11億３３８８万円の減となる見込みです。

基金現在高は１０２億11万円で、前年度比17億４４４２万円の増と見込まれています。



特別会計

井内財産区	368 万円
ケーブルテレビ事業	8282 万円
国保（事業）	38 億 3777 万円
国保（直診）	2 億 3097 万円
後期高齢者	4 億 3954 万円
特養長生園	2 億 1873 万円
浄化槽事業	1 億 2640 万円
農業集落排水事業	2544 万円
土地取得事業	450 万円
給食事業	1 億 3029 万円
簡易水道事業	4 億 9267 万円
水道事業会計	3 億 4893 万円
病院事業会計	9 億　282万円

※水道・病院事業会計は収益的支出予算

当初予算に計上された主な事業

【一般会計】

社会福祉のために
- 放課後児童クラブ新設事業　1162万円
- 居宅介護支援事業所整備事業　3000万円
- 緊急通報システム整備事業　1461万円
- 子宮けい癌予防ワクチン等予防接種委託料　7132万円

保健・衛生のために
- 大歩危診療所増改築設計委託　140万円
- 市営墓地施設整備測量設計　219万円

産業振興のために
- 林道整備事業　4億1906万円
- 地籍調査費　1億4849万円
- 新卒・再就職緊急支援事業　2000万円
- 東祖谷落合地区重伝建空家再生等推進事業　2540万円
- 奥祖谷二重かずら橋（男橋）架替事業　2830万円

その他生活の向上に
- 議員共済会負担金　8156万円
- 交流拠点施設計画策定事業　807万円
- 集落支援包括事業　2300万円
- 地域おこし協力隊事業　1611万円
- 集落支援員事業　1135万円
- アドバイザー招へい事業　231万円
- ふるさと・緊急雇用創出事業　1億6628万円

道路整備などに
- 市道等整備事業　16億6340万円
- 都市計画マスタープラン策定事業　651万円

消防・災害活動に
- 防火水槽新設工事　1350万円
- 消防積載車購入事業　1948万円

教育・文化のために
- 小・中学校耐震補強事業　2億6769万円
- 小・中学校改築事業　3億3091万円
- 東祖谷小学校統合・中学校改築事業　9億9390万円
- 祖谷のかずら橋架替事業　1772万円

【特別会計】

簡易水道事業費
- 三野簡水東部水源地築造設計・調達委託　2793万円

上水道事業費
- 上水道配水管布設替事業　9121万円

病院事業費
- 電子カルテシステム構築事業　1億1508万円
- 入院棟改築事業　6億9700万円

市役所の組織再編を実施しました

発足して5年が経過した
三好市では
新たなまちづくりの
推進などをめざして
行政組織の見直しを行ないました

市役所組織再編の概要

市役所組織が次のとおり再編されました。名称や取り扱う事務、事務所の場所が変わる課がありますので、ご注意ください。

・農林振興課を分割
これまでの農林振興課を農業振興課と林業振興課に分割し、それぞれに課長を置くことで農林業行政のさらなる充実を図ります。また、林業振興課の課内室として農林土木室を設置しました。

・文化交流推進室
三好市における文化交流の推進を図るため、企画調整課の課内室として文化交流推進室を新設しました。

・各課の業務など
各課の主な業務や、場所、電話番号一覧はページ下の表のとおりです。

三好市職員人事

4月1日付で人事異動が行われました。

三好市の三役と部長級の顔ぶれ

教育長
倉本 淳一

副市長
武川 修士

市長
俵 徹太郎

産業観光部
部長
中内 栄一

環境福祉部
西祖谷診療所長
吉岡 伸治

環境福祉部
福祉事務所長
加藤 要市

環境福祉部
次長
佐藤 隆久

環境福祉部
部長
新居 政昭

企画財政部
部長
来見 和幸

総務部
部長
馬渕 文彦

三野病院
副院長
中西 美枝

三野病院
院長
中西 嘉巳

教育委員会
教育次長
田岡 啓子

市議会
事務局長
藤本 昇

会計管理者
林 清和

建設部
次長
井下 正

建設部
部長
高畑 敏行

業＝主な業務　所＝所在地　☎＝電話番号

総務部

総務課
業 行政相談、情報公開、選挙等に関する業務
所 三好市役所3階　☎72-7600

人事室
業 人事、給与、研修等に関する業務
所 三好市役所3階　☎72-7624

危機管理課
業 危機管理、消防、防災、交通安全、防犯等に関する業務
所 三好市役所3階　☎72-7625

行革推進室
業 行政改革、行政評価等に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7629

秘書広報課
業 市長秘書、広報、広聴等に関する業務
所 三好市役所3階　☎72-7646

管財課
業 公有財産、庁舎管理、指名審査委員会等に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7635

税務課
業 市民税、固定資産税、軽自動車税など税金に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7614

収納室
業 税金等の収納整理に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7636

三野総合支所
業 戸籍、福祉、税金、自治会、出納等に関する業務
所 三野総合支所1階　☎77-4800

山城総合支所
業 戸籍、福祉、税金、自治会、出納等に関する業務
所 山城総合支所1階　☎86-1111

井川総合支所
業 戸籍、福祉、税金、自治会、出納等に関する業務
所 井川総合支所1階　☎78-5001

東祖谷総合支所
業 戸籍、福祉、税金、自治会、出納等に関する業務
所 東祖谷総合支所1階　☎88-2212

西祖谷総合支所
業 戸籍、福祉、税金、自治会、出納等に関する業務
所 西祖谷総合支所1階　☎87-2273

企画財政部

企画調整課
業 総合計画、広域行政等に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7607

文化交流推進室
業 文化交流の推進に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7633

地域振興課
業 自治会、国際交流、市営バス等に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7649

財政課
業 予算、決算、基金、地方債等に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7606

情報政策課
業 情報政策、地域情報化、ケーブルテレビ等に関する業務
所 三好市役所3階　☎72-7641

環境福祉部

市民課
業 住民基本台帳、戸籍、印鑑登録、国民年金等に関する業務
所 三好市役所1階　☎72-7609

人権室
業 人権啓発、人権相談、人権擁護委員等に関する業務
所 三好市役所1階　☎72-7622

保険医務課
業 医療政策、国民健康保険、老人医療等に関する業務
所 三好市役所1階　☎72-7613

健康づくり課
業 保健行政、健康増進、献血等に関する業務
所 三好市保健センター1階　☎72-6767

地域福祉課（福祉事務所）
業 地域福祉計画、民生児童委員、生活保護等に関する業務
所 三好市保健センター1階　☎72-7647

子育て支援課（福祉事務所）
業 児童福祉、保育所、児童相談、子育て支援等に関する業務
所 三好市子育て支援センター1階　☎72-7648

長寿・障害福祉課（福祉事務所）
業 高齢者・障害者福祉、敬老行事、介護保険等に関する業務
所 三好市役所1階　☎72-7612

環境課
業 環境保全、ゴミ処理、飼犬登録、浄化槽等に関する業務
所 三好市環境課詰所　☎72-3436

産業観光部

観光課
業 観光振興、観光イベント、観光施設等に関する業務
所 三好市分庁舎　☎72-7620

商工政策課
業 商工業の振興、消費者行政、企業誘致等に関する業務
所 三好市分庁舎　☎72-7645

農業振興課
業 農業振興、畜産振興、鳥獣対策等に関する業務
所 三好市分庁舎　☎72-7617

林業振興課
業 林業振興、緑化推進等に関する業務
所 三好市分庁舎　☎72-7618

農林土木室
業 農林道、土地改良事業等に関する業務
所 三好市分庁舎　☎72-7619

建設部

工務課
業 河川砂防、道路橋梁等に関する業務
所 三好市第二分庁舎　☎72-7623

管理課
業 道路の維持管理、市営住宅等に関する業務
所 三好市第二分庁舎　☎72-7681

地籍調査課
業 地籍調査事業等に関する業務
所 山城総合支所2階　☎86-1138

・人事異動の概要

3月末での退職者は29名、新年度の新規採用者は7名。退職扱いの派遣職員が2名復帰し、平成23年4月1日現在の職員総数は20名減の562名となりました。総合支所次長の廃止に伴う減や、次長などによる課長兼務だけでは対応できず、税務課、収納室、企画調整課、財政課、情報政策課、保険医務課、長寿・障害福祉課、観光課、農林振興課、介護保険センターで職員減となりました。

今回の人事異動は、5年以上異動のない職員を重点に異動を行い、総異動職員数は140名で全体の24・9％となります（昨年は121名で20％）。管理職員については、19名の退職があり新たに9名を管理職に昇格させ、合計34名の異動となりました。また、部長級に一般事務職員として初めて女性を昇格し、女性管理職員の今後の昇格および育成を見据えた異動を行いました。

・人事異動

紙面の都合上、課長級以上の異動のみご紹介します。　※（　）内は旧任

【部長級】総務部長（教育次長）馬渕文彦▽建設部次長兼管理課長（産業観光部次長）井下正▽会計管理者兼会計課長（税務課長兼収納室長）林清和▽教育次長（保険医務課長）田岡啓子

【課長級】総務課企画監（農林振興課長）新居大典▽管財課長（管財課主幹）宮地敏明▽税務課長兼収納室長（地域福祉課長補佐）藤井修身▽三野総合支所長（管理課長）阪本和仁▽井川総合支所長（池田第一・第二保育所長）松川一朗▽山城総合支所長（生涯学習課長）平岡孝▽西祖谷総合支所長（学校教育課長補佐）猪岡初▽文化交流推進室長（農林振興課主幹）大西裕之▽地域振興課長（情報政策課長補佐）柏木茂▽市民課長（会計課長）吉村光代▽保険医務課長（長寿・障害福祉課主幹）梶芳青児▽若宮荘施設長（東祖谷総合支所次長）谷俊治▽池田第一・第二保育所長（農業委員会事務部局長補佐）酒井真二▽西井川保育所長（池田給食センター所長）阿佐宗近▽楪生保育所長（楪生保育所長補佐）杉本民子▽商工政策課長（スポーツ健康課長）谷口晃▽農業振興課長（環境課長補佐）田本旨且▽林業振興課長兼農林土木室長（四国森林管理局派遣）大内忠治▽三野病院事務長（管財課長）黒島一郎▽三野病院総看護師長（三野病院看護師長）久保美子▽三野病院看護師長（三野病院主任）邉見眞知子▽学校教育課長（商工政策課長）伊原清幸▽生涯学習課長（生涯学習課長補佐）鈴木良英▽文化財課長（市民課長）中岡久雄▽スポーツ健康課長（三野総合支所長）辺見進一▽池田給食センター所長（三野総合支所次長）田岡明▽西祖谷学校給食センター所長（西祖谷総合支所次長）梅本美恵子

東祖谷出張所

業＝主な業務　所＝所在地　☎＝電話番号

産業観光・建設部
業 農林振興、道路の維持管理、市営住宅等に関する業務
所 東祖谷総合支所1階　☎88-2893

その他部局

三野病院
業 診療科目（内科、外科、整形外科）
所 三野病院　☎77-2323

水道課
業 水道事業、水道施設、水道料金の徴収等に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7626

会計課
業 現金出納、収入支出命令の審査等に関する業務
所 三好市役所1階　☎72-7616

市議会事務局
業 市議会本会議、各委員会、会議録等に関する業務
所 三好市役所4階　☎72-7630

監査委員事務局
業 監査委員に関する業務
所 三好市役所2階　☎72-7661

農業委員会事務局
業 農業委員会、農地基本台帳等に関する業務
所 三好市分庁舎　☎72-7621

選挙管理委員会事務局
業 選挙の管理執行、選挙管理委員会等に関する業務
所 三好市役所3階総務課内　☎72-7604

公平委員会事務局
業 公平委員会に関する業務
所 三好市役所3階総務課内　☎72-7600

固定資産評価審査委員会事務局
業 固定資産評価審査委員会等に関する業務
所 三好市役所3階総務課内　☎72-7600

教育委員会

学校教育課
業 学校施設、学校環境、幼小中学校教育等に関する業務
所 三好市教育委員会庁舎2階　☎72-3555

生涯学習課
業 生涯学習、青少年教育、公民館活動等に関する業務
所 三好市教育委員会庁舎3階　☎72-3900

文化財課
業 文化財、伝統芸能の振興等に関する業務
所 三好市教育委員会庁舎3階　☎72-3910

スポーツ健康課
業 スポーツ振興、体育施設管理、学校給食等に関する業務
所 三好市教育委員会庁舎2階　☎72-3917

東日本大震災に伴う被災地支援などについて

3月11日に発生した東日本大震災により、甚大な被害が発生しました。この度の震災で被害に遭われました皆様方に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げ、一日も早い被災地の復興をお祈りいたします。

三好市では、被災地に対し義援金を受け付けるとともに、被災者に対して住宅などを提供します。

■ 義援金の受付

集まった義援金は日本赤十字社徳島県支部を通じて、被災地へ送ります。

【義援金受付場所】
市役所本庁・分庁舎・保健センター・子育て支援センター・教育委員会庁舎・環境課・各総合支所・市立三野病院

【受付時間】
本庁は24時間受付　その他は平日の17時まで

【お問い合わせ先】
総務課（電話0883-72-7600）
危機管理課（電話0883-72-7625）

■住宅などの提供

津波や火災により住家を失った皆様に公営住宅などを提供します。親戚・知人などに被災者がおられる方は、情報提供をお願いします。

【入居可能な住宅など】（平成23年3月15日現在）
①市営住宅　55戸　②養護老人ホーム　22名
③生活支援ハウス　4名
その他介護施設などについても空きがありますのでお問い合わせください。家賃・利用料については（一定期間）無料です。

【お問い合わせ先】
・市営住宅▼管理課（電話0883-72-7681）
・養護老人ホーム、生活支援ハウスなど▼長寿・障害福祉課（電話0883-72-7612）

市民の皆様からよせられました義援金につきましては、3月末までの分2612万円を市の義援金300万円と合わせて4月1日に日本赤十字社徳島県支部に送金いたしました。また、三好市が備蓄している非常用医薬品や乾燥米飯700食および市民の皆様から頂いた支援物資を、被災地に向け順次発送させていただきました。

被災地へ全国から様々な支援の派遣がされていますが、みよし広域連合の緊急援助隊5名が3月14日から21日まで宮城県利府町へ、三好市の保健師2名が3月31日と4月3日に6日間の日程で宮城県仙台市へ出発し、それぞれ徳島県からの派遣団の一員として活躍して参りました。

現地では緊急援助隊は孤立者の救援活動など、保健師は避難所生活者の健康相談などを行いました。なお、職員などの派遣支援は今後も引き続き行われる予定です。

▲ 現地での救援活動の様子

◀ 保健師へ出張命令書を交付

知人・親戚などで、興味をお持ちの方へご紹介ください

三好市地域おこし協力隊を募集します

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切にして生きていきたい」「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」…。いま、都市に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化などの進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、右記のような意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。

【業務内容】
地域活性化のために、主に次の業務に従事していただきます。
①観光交流事業の振興
②特産品の開発、販売促進
③農林業の振興
④集落の活性化
⑤その他、地域活性化のために必要と認めること

【募集対象】
次の条件をすべて満たす方とします。
①年齢が20歳以上概ね60歳以下の方（性別は問いません）
②申込時点で、3大都市圏または地方都市など（過疎、山村、離島、半島などの地域に該当しない市町村）に在住し、採用後に三好市に住民登録を移し、居住できる方
③地域おこし協力隊としての活動期間終了後も、三好市に定住し、就業・起業しようとする意欲をもっている方
④三好市の活性化に意欲があり、地域住民とともに積極的に活動ができる方
⑤心身ともに健康で誠実に業務を行うことができる方
⑥普通自動車免許を有している方
⑦パソコン（ワード、エクセルなど）の一般的な操作ができる方

【募集人数】
6名以内

【勤務地】
徳島県三好市内

【勤務時間】
週31時間勤務

【雇用形態・期間】
市の嘱託職員として採用し、期間は平成23年7月1日から平成24年3月31日までです。ただしこれを2年間更新することができることとします。

【賃金など】
月額18万円
三好市の嘱託職員となり社会保険（健康保険・厚生年金・雇用保険）に加入します。

【休日・休暇】
土曜日、日曜日、国民の祝日
12月29日～1月3日までの間

【応募方法】
市販の履歴書に必要事項を記入し、写真添付のうえ、送付ください。なお、職務の経歴については詳細にご記入願います。履歴書に書ききれないときは、任意の別紙にて作成し、履歴書に添付してください。また本市で取り組みたい業務を、前記「業務内容①～⑤」の中から1つ選び、具体的な活動や展望など2000文字程度のレポートを作成し、履歴書に添付してください。

【審査方法】
書面審査により一次審査、面接による二次審査
（面接に係る交通費等の諸経費は個人負担とします）

【募集期間】
平成23年4月1日（金）から5月13日（金）まで

【お問い合わせ・応募先】
〒778-8501
徳島県三好市池田町シンマチ1500-2
三好市役所地域振興課
（☎0883-72-7649）

三好市の 集落支援包括事業

三好市内には、地域の協働活動が停止する恐れや、さらには存続さえも危ぶまれる集落があります。少子高齢化の進行もあり、そのような集落は今後ますます増加すると思われます。

そのような集落での問題解決のために、三好市では集落支援包括事業として下記の内容で平成23年度より新たな支援策を実施します。

	補助事業名	補助対象経費	補助対象事業者	補助率	補助限度額	担当課
①生活支援事業	地域の中で食料品および日用生活品などを提供するために行う事業	三好市内で日常生活物資を移動販売・配達を行う販売業者の移動販売・配達車にかかる車検費用	移動販売・配達事業者（限界集落などで事業を行い、地域の見守り活動に協力の得られる者）	車検費用（法定費用）の全額	車両整備費は除く	企画調整課 ☎72-7607
		三好市内で日常生活物資を移動販売する販売業者、もしくは新規に移動販売を行う業者の移動販売車両購入費	三好市内の移動販売事業者（限界集落などで事業を行い、地域の見守り活動に協力の得られる者）	車両本体価格の1/3	上限100万円	企画調整課 ☎72-7607
	生活用水を確保するための事業	シルバー人材センターを利用し、水源地の清掃、確認作業および簡易な修繕に要した経費。ただし、材料費は個人負担	市の給水区域外の個人および団体	1/2	1回につき上限5,000円 1世帯につき年間4回まで	水道課 ☎72-7626
	有害鳥獣対策に関する事業	鳥獣害防止緩衝地帯整備モデル事業 集落内にある、不在地主が所有、あるいは地主が高齢などのため、管理できない農地（耕作放棄地）について、自治会等が、地主などの承諾を得て、緩衝地帯を維持整備するための伐採・草刈などの経費	東祖谷地区の自治会など	10a当り年間3,000円	100,000円	農業振興課 ☎72-7617
		侵入防護柵整備事業 家庭菜園を含む農作物などを防護するための侵入防護策などの設置経費	都市計画区域外の自治会など	経費の4/10	なし	農業振興課 ☎72-7617
	集落内外の道路などの維持管理に関する事業	公道から住家までの私道および、一般の通行に供される私道の開設・整備にかかる施工費用	個人	施工費用の1/2以内	工事内容により上限額有り	工務課 ☎72-7623
②集落維持活性化推進事業	自治会などが所有している集会所などの修繕・新築など	施設改修に要する経費（ただし、以下のものは対象外）・付帯整備及び備品の修繕・費用が10万円以下の軽微な工事	施設管理者	2/3以内	上限200万円	管財課 ☎72-7635
		新築に要する経費（工事費）	施設管理者	1/2以内	上限500万円	管財課 ☎72-7635

※鳥獣害防止緩衝地帯整備モデル事業（耕作放棄地の草刈り経費助成）については、本年度は東祖谷地区で実施し、有害鳥獣対策などに効果があるかの検証を行います。効果が実証されれば順次、対策地区を広げる予定です。

※有害鳥獣対策の侵入防護柵については、1戸からでも補助の対象となりますが、各個人で補助申請を行わず、自治会（集落）単位で申請を行ってください。

お問い合わせ先　**企画調整課（電話72-7607）または担当課**

三好市立 東祖谷小学校の校章デザイン募集

三好市教育委員会では、平成24年4月に開校する「東祖谷小学校」の校章のデザインを募集しています。

【応募規定】
①3色以内のカラー作品とし、白黒で表す場合にも図案がはっきりするもの
②官製はがき、またははがき大の用紙を使用、メールも可
応募点数に制限なし、一枚につき一点
③200字以内で製作意図を記入、他の商標などを模倣していないこと

【留意事項】
①児童が学ぶ様子が感じられ、明るく希望をいだかせ、児童にとっても親しみやすいもの
②同校が所在する東祖谷の特色や歴史が感じられるもの
③応募作品は、自作未発表のものに限る
④応募の際は、住所・氏名（ふりがな）・年齢・職業（学校・学年）・電話番号を明記

【応募資格】
どなたでも応募できます

【応募締切】
平成23年8月1日（消印有効）

【その他】
①最優秀作品一点を校章（校旗）として使用します
②使用の際、補作する場合があります
③応募作品は、返却しません
④作品の著作権は三好市教育委員会に帰属します
⑤最優秀作品作成者には、記念品を差しあげます

【応募・お問い合わせ先】
〒778-0202　三好市東祖谷落合403番地
落合小学校内 東祖谷小学校統合推進協議会事務局
（電話 88-2715）
ochiai-e@miyoshi.ed.jp

第7回大歩危祖谷温泉郷 癒しの健康エコウォーク

新緑の祖谷渓を舞台にエコウォーキングイベントを開催します。

【日時】4月24日（日）8時30分
【場所】池田町大利京田～祖谷ふれあい公園
【集合場所・時間】JRでお越しの方▼JR大歩危駅・9時～10時40分、お車でお越しの方▼かずら橋夢舞台・8時30分～9時
※スタート地点まで、またゴール地点からはバスで送迎します。スタート地点へ直接のお越しはご遠慮ください。
【参加料】大人1500円、小学生500円、小学生未満100円（温泉入浴料、ふるまい鍋、保険代込み。小学生以下は保護者同伴）
【携行品】弁当、水筒、雨具、参加申込書、参加料、健康保険証
【申込方法】4月21日までに道の駅大歩危へ電話でお申し込みいただき、当日、参加申込書と参加料を受付でお渡しください。申込書は三好市役所と各総合支所にあります。

【お問い合わせ先】
・道の駅大歩危（☎84-1489）
・三好市観光課（☎72-7620）

三好市制5周年記念行事

三好市は平成18年3月1日に発足し、本年で5周年を迎えることとなります。当市では、これを記念し、式典を行うと同時に次のとおり記念行事を行う運びとなりました。ご家族・ご近所お誘いあわせのうえ、多数ご来場ください。

なお、開催日において、東日本大震災の復興状況により、中止や延期などの措置を行う場合があります。

【日時】5月15日（日）午前11時
【場所】三好市池田総合体育館メインアリーナ
【記念行事】
・池田中学校吹奏楽部演奏
・記念講演「超高齢社会を豊かに生きるために みんなで作ろう安心安全の社会を」

記念講演 講師
内田淳正（うちだあつまさ） 三重大学長
（三好市出身）

【お問い合わせ先】
三好市総務課（☎72-7600）

元気なまちづくり奨励金制度

活力ある地域づくりを進め、自主的かつ継続的に、三好市のまちづくりに貢献すると思われる活動を実施しようとする地区や団体を対象に、申請のあった中から審査選考し、活動経費の一部を支援する事業です。

【対象団体】
地域・三好市の活性化に寄与するまちづくり活動を行っている、市民活動団体（ボランティア団体、NPO法人など）や、コミュニティ活動団体（自治会、子供会、PTAなど）
※単年度事業です。また、過去の交付団体は対象外となります。

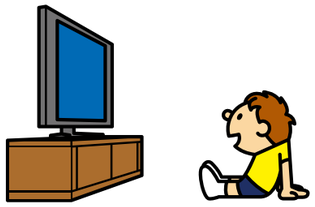
【申請方法】
三好市地域振興課までご連絡ください。折り返し申請用紙を送付いたします。

【申請締切】
平成23年5月30日まで

【お問い合わせ先】
三好市地域振興課（電話72-7649）

ケーブルテレビ加入者の皆様へ

・デジアナ変換サービスのお知らせ
・地上デジタル放送のチャンネル追加
・ケーブルテレビ事業の指定管理について



【デジアナ変換サービス】
ケーブルテレビをご覧の皆様は、平成23年7月24日の地上アナログ放送終了後も、お使いのアナログテレビのままで地上波放送をご覧いただけます。
期間▼平成23年7月24日～平成27年3月末（予定）
視聴可能チャンネル▼四国放送、NHK総合・教育、山陽放送、瀬戸内海放送、岡山放送、自主放送（4月1日現在）
ご注意▼NHKの衛星放送については、視聴できなくなります。デジタル放送との画面比率の違いにより上下に黒い帯が表示されます。放送上の表示にかかわらず、ハイビジョン画質にはなりません。データ放送や電子番組表等のデジタル放送サービスはご利用できません。期間終了後はデジタル対応テレビや地デジチューナーなどが必要となります。
※デジアナ変換とは…地上デジタル放送をアナログ方式に変換して再送信するサービス

【チャンネル追加】
平成23年4月1日から、ケーブルテレビの地上デジタル放送に「テレビせとうち」「サンテレビ」が加わりました。視聴には、デジタルテレビの初期設定（チャンネルスキャン）を再度行っていただく必要があります。手順についてはテレビの説明書等をお読みください。また、サンテレビについては、天候などの影響により映らない場合があります。

【指定管理について】
市役所直営のケーブルテレビ（三野町・井川町・山城町・東祖谷・西祖谷および池田町の一部地区）について、平成23年4月1日より指定管理制度に移行されました。今後は（株）池田ケーブルネットワークが管理運営し、使用料などについても取り扱います。三好市役所および各総合支所では取扱いできなくなりますので、ご了承ください。

お問い合わせ先
・**三好市情報政策課**（電話72-7641）
・**（株）池田ケーブルネットワーク**（電話72-3399）

「始めよう 市民主役の まちづくり」
シリーズ まちづくり条例 第五弾

まちづくり条例策定に向けて

市民委員会も2月24日には第11回目を迎え、「前文に盛り込みたいフレーズ、キーワード」というテーマでワークショップを行いました。前文とは条文の前にある文章で、条例の趣旨や理念、目的などを表したものです。日本国憲法には戦後の新しい国づくりについて、崇高な理念が掲げられていますが、「自治体の憲法」と呼ばれることもあるまちづくり条例にも、自治体ごとに特色ある前文が書かれています。ワークショップでは、三好市としてめざすべきまちづくりの方向性として、豊かな自然や歴史、伝統文化を継承していくこと、子どもたちが誇りを持てるまちづくりを進めることなどを盛り込むべきだという意見が多くありました。

また条例の前文は、三好市の将来ビジョンや目標を市民が共有するためのものなので、専門家や行政まかせにせず、時間をかけて出来るだけ多くの市民に関わっていただきながら作っていこうという方針が決定しました。

3月10日の第12回委員会では、これまで市民委員会において議論を積み重ねてきた内容を条例の主要な柱ごとにまとめて、意見交換をしました。条例全体についての意見として分かりやすい平易な言葉や表現を工夫してほしいという意見がありました。また、「市民がまちづくりに参加することは市民の責務なのか権利なのか」という点について議論が交わされました。「市民はまちづくりへの参加を強制されるべきではない」という考えから、市民参加は市民の自主性を尊重するとともに、市民はまちづくりを担う役割があるという考え方を示すことにしました。

また三好市は、将来にわたって自然との共生をまちづくりの目標とすべきだという考えから、市民の責務のひとつとして「自然環境の保全に努める」ことを掲げることとしました。次回3月24日の第13回委員会でひきつづき検討し、まちづくり条例に対する市民委員会の意見として市長へ提出する予定です。23年度はこの報告書にもとづいて、具体的な条文の検討に着手します。

市民の意見を聞く会 報告

三野、池田、井川に続き第4回は山城地区、第5回は西祖谷地区で「市民の意見を聞く会」を開催しました。今回も、それぞれ地元在住の市民委員をリーダーとしてワークショップを実施しています。

各地区において「三好市の良い所とまちづくりの課題」というテーマで意見交換をしていますが、三好市全体として自然・歴史・人情豊かといった共通した意見の他に、山城、西祖谷では特に吉野川でのラフティングが盛んである一方、道路が傷む、鮎漁に迷惑がかかっているといった意見や、厳しい冬の間必要となる除雪作業など行政対応が不十分ではという意見が挙がりました。

今後は3月24日に予定している第6回の東祖谷地区における市民の意見を聞く会を残すのみとなり、今年度はそこで一旦終了となります。4月からは引き続きまちづくり条例策定審議会（仮）において条文の中身を話し合う予定です。条文の中身についても皆さんのご意見をいただきたいと考えていますので、その際はぜひご協力ください。

お問い合わせ先
三好市 企画調整課
電話 72-7607・ファックス 72-7202
kikakuchousei@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

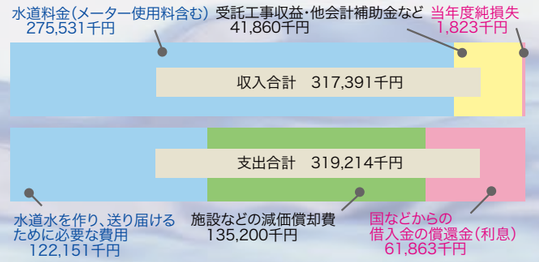
水を大切に 連載③

水は限りある資源です

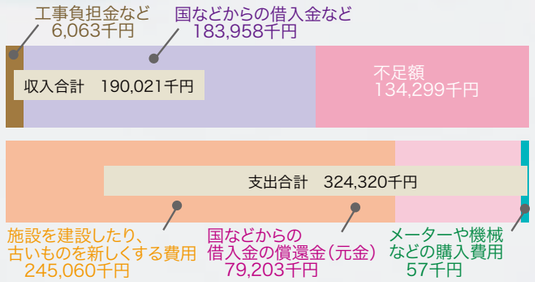
平成21年度水道事業決算のあらまし

【上水道】
水道事業会計は収益的収支と資本的収支に区分されており、平成21年度の決算は次の通りとなりました。今後とも経営の安定化を図るとともに、市民サービスの充実に努めてまいります。

収益的収支（税抜き）
収益的収支とは、水道水を作り、各家庭等へ送り届けるために必要な経費とその財源です。
経費とは、人件費、物件費、減価償却費、支払利息などです。財源は、使用者からお支払いいただいている水道料金、他会計からの補助金などの収入です。
経営の黒字、赤字は収益的収支で判断し、平成21年度は1,823千円の赤字となりました。

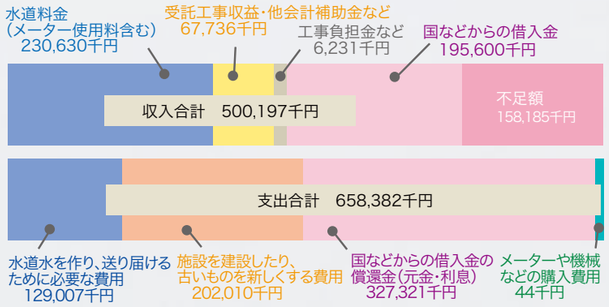


資本的収支（税込み）
資本的収支とは、水道管などの水道施設を整備、拡充していくために必要な経費とその財源です。
施設の建設や修繕、古い水道管の布設替工事なに使われ、その財源は主に国などからの借入金で成り立っています。
資金不足額は減価償却費を主とする内部留保資金により補填しました。



【簡易水道】
簡易水道事業会計は収入と支出に区分されており、平成21年度の決算は次の通りとなりました。

収入および支出（税込み）
簡易水道事業においても、上水道事業と同様に、使用者からの収入や国などの借入金などの財源により、水道施設の整備や維持管理などの経費がまかなわれています。
平成21年度は約158,185千円の不足額となり、一般会計から繰り入れにより補填しました。



上水道・簡易水道とも今後の財政的な見通しは非常に厳しく、人口減による水道料金収入の減少が顕著であることと、これまでの事業による借入金の償還金の増加が大きな負担となってくることから、資金不足に対応するための対策が必要です。

水道に関するお問い合わせ先　**三好市 水道課**（電話 72-7626）

私たちの大切な 地域医療を守るために

住民・医療者・行政が一体となり、「地域医療」を守っていくため、様々な情報を発信します

「地域医療を考える講演会」開催

「地域医療を考える講演会（三好病院を応援する会主催）」が３月７日に池田総合体育館において開催され、徳島県病院事業管理者の塩谷泰一先生（３月末退任）より「地域医療の再生と県立三好病院」と題し、お話がありました。今回はその講演内容を抜粋し、紹介いたします。

地域医療は全国各地で音を立てて崩れて、いくつもの自治体病院が閉鎖していますが、それには色々な原因があります。

まずは、「大学医局制度の崩壊」です。人事権を含め絶対的な権力をもつ教授によって率いられていたかつての大学医局は非難されていましたが、医師の供給という面では絶大な効果がありました。しかし、医局制度が崩壊した現在、「過疎地の病院に赴任しなさい」という教授命令に従う医師はほとんどいなくなりました。

次の原因として「新医師臨床研修制度」があげられます。この制度では、臨床研修病院での2年間の研修を義務づけていますが、研修医が自由に病院を選べるようになり、みんな都会へ出て行ってしまい、徳島大学の卒業生のうち3分の1弱しか徳島に残りません。

さらには、「コンビニ受診」や「モンスターペイシェント」に象徴される患者のモラル低下、医師の過重労働、訴訟リスクの高まり、メディアの恣意的報道がありますが、医療崩壊の根本原因は「国の医療費抑制策」にあります。欧米諸国の医療費はＧＤＰの10％を超えているにもかかわらず、日本はわずか8％しか投入していません。

徳島県の人口10万人当たり医師数は全国第2位の多さですが、海部病院で産婦人科医がいなくなり分娩が中止。脳神経外科医もいなくなり土日の救急受入が中止。三好病院では3年前に5人の医師が一度に辞め、産婦人科医も1人に減少し分娩が中止になりました。徳島市周辺には徳島県全医師数の3分の2である1473人が集中し、西部には174人、南部にはわずか38人しかいません。まさに、医師の「地域偏在」です。その西と南に「県民医療の最後の砦」としての県立病院があり、その県立病院が勤務医不足に悪戦苦闘しているのです。平成17年から平成22年までの県立3病院の医師数の変動をみると、徳島市にある中央病院は72人から23人増えて95人。一方、三好病院は32人から24人になり、現在では22人。マスコミに盛んに報道された海部病院の方がもっとひどいと思われるでしょうが、海部病院は医師が12人から7人にまで減少しましたが、今は回復して9人で、この6年間で3人しか減っていないのです。一方、三好病院は8人減少で、実は三好病院が一番深刻なのです。

西部医療圏の救急医療をみてみると、21年度は西部医療圏で約3000人が救急搬送され、そのうち三好病院は約1600人を受け入れています。西部医療圏Ⅱでの救急医療自己完結率は95％と県内では日赤病院のある小松島に次いで第2位であり、医師数が下から2番目のなか、三好病院の医師は頑張っています。

県立3病院の医師に毎年1月に「いま勤務している病院を変わりたいですか」とアンケート調査を行っています。平成21年に「変わりたい」と答えた医師は中央病院1人、三好病院5人、海部病院3人でしたが、平成23年にはそれぞれ3人、1人、2人と、辞めたいと思う医師は三好病院が一番少なくなっていました。これは「三好病院を応援する会」の皆さんの熱意や想いが医師に伝わっているからです。応援メッセージボードに感謝や激励の言葉を書いていただいたり、シンマチボランティアグループの皆さんが医師公舎の清掃活動をしていただいたおかげです。しかし、三好病院ではこの3年間で8人の医師が辞め、「どうして三好病院を辞めるのか？」と聞くと、単身赴任の疲弊、徳島市からの通勤に疲れた、などの理由でした。働きたいと思わせる病院づくり、そこで暮らしたいと思わせる地域づくりが必要で、地域住民の方々にはそのサポートをしていただきたいのです。

県立病院医師の勤務実態も調べてみました。超過勤務は平均で月46時間。それに加えて月平均5回の当直勤務があり、当直明けも勤務して連続36時間も寝ずに働いています。これに対して、労働基準局は「是正勧告」を出してきますが、日本の医療は労働基準法違反を前提として成り立っているのです。労働基準法を守るのであれば、先ほどの救急医療は成り立ちません。

これも徳島県立病院に限ったものではなく、全国の病院がこのような状況で国の医療施策の問題です。この問題は県行政・病院局・大学・医師会・市町村自治体・地域住民などが一体となって取り組むべき課題です。

少し、三好病院の改築についてお話しておきます。三好病院は平成26年の完成を目指し、高層棟の改築をすることになりました。コンセプトは、「四国中央部の医療の拠点病院を目指して」であり、新病院の方向性として①安全・安心な医療の提供、地域完結型医療体制の構築 ②高度・専門医療への取組み、地域医療への貢献 ③ドクターヘリによる救急搬送体制の構築④災害時における医療体制の整備、を掲げています。

いずれにしても、今、医療は大変困難な状況にあります。地域医療の再生は、街の再生であり、県立病院は医療を通して「徳島県に住んでよかった」「県立病院があるから、安心して暮らせます」と言っていただけるような、そういう街づくりに貢献しなければならないと考えています。「医療は単に医療ではなくて、地域にとって大切な文化だ」という言葉でお話を終わりたいと思います。

地域医療支援リーダー養成講習会が実施されました ～第３回～

「つるぎ町立半田病院から見た県西部の産科および小児科医療の現状」

今回は半田病院総看護師長宇山看護師さんによる講習会についてご紹介いたします。（講習会つるぎ町立半田病院資料より抜粋）

■分娩数の推移

平成17年（477件）、平成18年（519件）、平成19年（503件）、平成20年（556件）、平成21年（582件）

■産婦人科外来数（1日当たり）

平成17年（60・3人）、平成18年（61・1人）、平成19年（60・4人）、平成20年（62・8人）、平成21年（64・3人）

■産科セミオープンシステム

「妊婦健診は近くの診療所・病院で、分娩は病院（分娩施設）で」というシステムで、近距離での受診、待ち時間の短縮、土曜日受診可能（場所による）などのメリットがあります。半田病院では、三好病院・麻植共同病院などと契約を結んでいます。妊娠34週以前は各病院を受診し、それ以降は半田病院で受診・分娩を迎えます。

■今後の課題

安心して出産できる施設として、複数の産婦人科医や小児科医の確保、ミニＮＩＣＵ（新生児集中治療室）を有する病院にならなければならない。

■西部医療圏における小児救急医療当番

つるぎ町立半田病院
月・金・土・日曜日
県立三好病院
火・水・木曜日

■時間外患者数の推移

平成17年（3452人）、平成18年（3149人）、平成19年（2953人）、平成20年（3309人）、平成21年（4022人）

■市町別の患者数（平成21年）

美馬市（1446人）、三好市（848人）、つるぎ町（707人）、東みよし町（698人）、吉野川市（170人）、阿波市（168人）

■平成21年土曜の時間外患者数

8時30分～17時（60・1％）、17時～22時（31・6％）、22時～8時30分（8・3％）

■平成21年日曜の時間外患者数

8時30分～17時（69・1％）、17時～22時（24・9％）、22時～8時30分（5・9％）

■つるぎ町立半田病院における時間外選定療養費

（緊急性の低い患者が指定時間において小児科を受診された場合に自費で負担するお金）

・平成22年7月1日より開始
・対象時間　22時～7時
・自己負担　4200円

■小児科医療における課題

小児科医を確保し、守る。そのために、地域の相談体制の充実や、徳島こども救急電話相談（#8000）の活用、地域住民の理解と協力を行わなければならない。

平成22年度 事務事業評価の結果

三好市では、市民の視点に立った成果重視の行政運営を実現するとともに、市民に対する説明責任を果たし市政の透明性を高めるため、市が行っているすべての事務事業を評価しています。平成22年度に評価した事務事業の数は481で、平成21年度の振り返りを行い、今後の方向性を明確にして平成23年度以降の計画や予算に反映させるものです。

また、平成22年度から外部評価制度を取り入れ、市民評価会議を実施しました。市民評価会議は、481の事務事業の中から4つを選定し、市民代表の20名の方が市民の視点で評価を行いました。市では、市民評価会議の結果を参考にしながら、最終の方向性を決定しました。最終の方向性としては、市民評価会議の結果が十分反映できた結果となりました。市民評価会議にかけた、事務事業の概要、方向性、実施状況は次のとおりです。

①医療政策(無医地区解消)事業
【担当課：保険医務課】

事業概要

平成19年度の診療所の閉院によって無医地区状態となった山城地区において、診療所の設置に向けた取り組みを行う事業

市民評価結果の概要

医師の確保にむけて、広報誌やホームページ、口コミなどで募集を行っているとのことだが、もっと外へ出て大学や県、医師会などにお願いする回数を多くして、医師確保に努力するべきである。

最終の方向性

受け入れ優遇策(例：視察招待、市民税、固定資産税免除、市営住宅の無料貸与など)を検討。三好市の魅力などがより伝わりやすいよう、ホームページの掲載内容を改善する。指導的立場にある医師などに、医師派遣を依頼する。問い合わせのあった医師に対して、どういう待遇があれば来てもらえるかを調査する。

実施状況

三好市の地域医療に関心をもつ医師などに対し、旅費と宿泊費（1泊）を負担し、実際に三好市へ訪れていただく視察招待事業を開始しました。また、三好市の魅力や状況がわかりやすく伝わるよう、ホームページの内容を工夫したり、地域医療を支援する各種団体への説明や、問い合わせのあった医師への説明に即座に対応できるよう資料を作成するなど、医師確保に向け取り組んでいます。

②緊急通報体制等整備事業
【担当課：長寿・障害福祉課】

事業概要

65歳以上の一人暮らしの虚弱高齢者で市民税非課税の方を対象に、緊急通報システムを貸与し、急病や災害等の緊急時の対応、定期的な安否確認、日常生活の相談などにより、孤立感と不安を解消する事業

市民評価結果の概要

現行のごく一部の人達だけに限定したサービスは公平性、妥当性の観点から問題が多く早急に見直すべきである。よって独居老人への見守り支援体制として一人暮らしの全ての高齢者を対象に普及を図るべきである。

最終の方向性

現行は、65歳以上の一人暮らしで市民税非課税の方が対象であるが、課税の方も含め対象を拡大する。ただし受益者負担を見直す。また、同居世帯についても拡大するか段階的に検討を進める。高齢者サービスでこれだけを突出するわけにはいかないので、総合的に市の高齢者福祉サービスを考えていく。

実施状況

平成23年4月1日から対象を拡大し、市民税課税非課税にかかわりなくサービスを実施することとしました。受益者負担（月額使用料）は、市民税非課税世帯が100円（従来どおり）、市民税均等割のみの課税世帯が500円、市民税所得割課税世帯が1,000円です。

全ての評価結果

事業の方向性	事業数	事業の方向性	事業数
廃止・休止	4	やり方改善(有効性・効率性・公平性)	195
目的再設定	2	現状維持	261
統廃合・連携	13	新規事業(平成22度から)	6
計		481事業	

③農業用施設維持管理事務
【担当課：農林振興課】

事業概要

主に集会所として利用されている農業関係施設（69施設）を適正に管理し、利用の促進をはかることを通じて、地域農業の振興、地域の活性化をはかる事務

市民評価結果の概要

利用目的を広げ施設管理の仕方を今後考えていく。農業以外の施設については柔軟な使用目的を今後考えていく。地域住民のため活性化利用を促す広報活動をする。

最終の方向性

実態を把握して、69施設の市の関わり方を統一して方向性を決めていく。平成22年度中に、総務部長をトップとした検討会を立ち上げ、一覧表を整理し調整案を作成する。

実施状況

平成22年11月に、施設管理担当課、総合支所担当者を含め集会所施設等検討部会を設置しました。現在、各施設の実態調査を行い、市の関わり方の統一について調整案を策定中です。

④林道整備事業
【担当課：農林振興課】

事業概要

森林所有者および地権者から用地承諾をいただき林道を開設、改良を実施することにより森林施業が可能となり、森林の持つ公益機能の維持増進および林業の振興に資する事業

市民評価結果の概要

市民の方は、林道の枠を越えた生活道であるという意見もあるので、補助事業の枠を越えた大きな考え方で整備をしてほしい。市民にとっての成果の実現を期待する。

最終の方向性

市としての全体像、計画を早急に策定する。森林整備計画の策定を平成22年中に行う。(特に対象面積の確定)森林整備計画に基づいて、林道整備の必要性を国・県に要望していく。舗装の快適性より、延長を伸ばす必要がある。

実施状況

平成22年11月に三好市森林整備事業計画について計画を見直しました。その計画に基づいて林道整備率および森林整備率を上げていきます。また、地域再生計画「道整備交付金事業」においても、三好市と東みよし町を対象とした広域的な道路整備を平成23年度より実施し、林道整備率を上げていきます。

平成23年度も市民評価会議を実施する計画です。市民評価委員は市報を通じて公募しますので、その際はご応募をいただき、評価にご協力をお願いします。

お問い合わせ先
三好市行革推進室　電話72-7629

平成23年度 三好市公民館生涯学習講座

三好市の公民館では、趣味や実技・教養講座などの各種事業を実施しています。市民の方ならどなたでも参加できますので、コミュニティ交流の場として活用しましょう。

受講対象
市内在住または在勤者

受講期間
本年6月～翌年2月

申込方法
5月20日（金）までに各公民館または三野公民館クラブ代表者にお申し込みください。各講座とも定員になり次第締め切ります。パソコン講座、山城公民館講座の締切は5、6月市報に掲載してからになります。

受講料
受講料は無料ですが、実習材料費などは個人負担の場合がございます。

お申し込み・お問い合わせ先
三野公民館　各クラブ代表者
中央公民館 ☎72-3700
井川公民館 ☎78-5010
山城公民館 ☎86-1135
その他お問い合わせ
生涯学習課 ☎72-3900

講座名 開講日時 場所 代表者	井川公民館	中央公民館	太極拳 毎週火曜日 9:00～ 第2・4月曜日 19:00～ 三野公民館 ☎77-3804 久保	少年剣道 毎週土曜日 18:00～ 三野中学校体育館 ☎77-3899 久保	三野公民館
シャドーアート 第3日曜日 13:30～ 井川公民館	太極拳 第1・3木曜日 10:00～ 井川公民館	阿波踊り 第3水曜日 19:00～ 中央公民館	少林寺拳法 毎週火・木曜日 19:00～ 三野中学校体育館 ☎77-4161 大浦	園芸 季節により開催 年5回～6回 三野公民館 ☎77-2741 小西	生花 第1・2・3水曜日 19:00～ 三野公民館 ☎77-2124 高尾
古文書 第1土曜日 13:30～ 井川公民館	人形劇語り 第1水曜日 9:30～ 井川公民館	ポーセラーツ 第3木曜日 19:00～ 中央公民館	郷土史研究 随時開催 三野公民館 ☎77-2353 千葉	大正琴（芝生） 第2・4火曜日 19:00～ 第1・3水曜日 13:00～ 三野公民館 ☎77-2095 田岡	民舞 毎週水曜日 19:00～ 三野公民館 ☎77-3764 木下
手話 第2月曜日 9:00～ 基幹集落センター	ブリザーブドフラワー 第3日曜日 13:30～ 井川公民館	パソコン 6月23・24日 19:00～ 中央公民館	女性学級 第2土曜日 9:00～ 三野公民館 ☎77-3609 志磨	大正琴（王地） 第2・4木曜日 19:30～ 王地分館 ☎77-2095 田岡	舞踊 毎週木曜日 19:00～ 三野公民館 ☎77-2202 田岡
パソコン 6月13・14日 19:00～ 井川公民館	エアロビクス 毎週日曜日 19:30～ 農産物加工センター	パソコン（集中） 6月25日 10:00～ 中央公民館	パソコン 6月6・7日 19:00～ 三野公民館	詩吟 毎週金曜日 13:00～ 三野公民館 ☎77-2607 邉見	書道 毎週火・木曜日 14:00～ 三野公民館 ☎77-3609 志磨

※講師等の都合により、日程等が変更になる場合があります。
※パソコン講座の詳細は市報5月号に掲載します。
※山城公民館の健康増進・社会教育学習講座の詳細は市報6月号に掲載します。

東祖谷総合支所	西祖谷総合支所	社会教育学習 7/29・8/27・9/30 13:30～ 山城公民館	山城公民館
パソコン 6月20・21日 19:00～ 東祖谷総合支所	パソコン 6月16・17日 19:00～ 西祖谷総合支所	パソコン 6月9・10日 19:00～ 山城公民館	健康増進 6/28から7/26 毎週火曜日 10:00～・13:00～ 山城公民館

平成23年度 三好市民大学講座 受講生募集

【テーマ】歴史
「人・心・物 それぞれの足跡をたどり郷土愛を育む」
【定　員】定員100人程度
【参加費】無料
【対　象】どなたでも　※1回限りの聴講も可
受講証、修了証書【5回（公開講座も含む）受講者に】発行

	日時・場所	学習課題
第1回	6月1日(水) 13時30分～ 池田総合体育館 サブアリーナ	開講式・人権教育推進講座 「二つの国のはざまで 翻弄され続ける家族」 講師：蓮池 透 氏
第2回	7月6日(水) 14時～ 池田総合体育館 サブアリーナ	青少年育成市民会議記念講演 「育みはぐくまれ ～言葉のちから、言葉の大切さ～」 講師：木村 まさ子 氏
第3回	8月3日(水) 13時30分～ 三好市中央公民館 4階大ホール	「祖谷山伝説と平国盛」 講師：小西 文夫 氏
第4回	9月7日(水) 13時30分～ 三好市中央公民館 4階大ホール	「郷土の武士 三好長慶の足跡」 講師：千葉 勲 氏
第5回	10月5日(水) 14時～ 三好市中央公民館 4階大ホール	「四国遍路のこころ」 講師：髙橋 晋一 氏 （徳島大学大学院教授）
第6回	11月2日(水) 13時30分～ 三好市中央公民館 4階大ホール	「三番叟と 正月風習について（実演舞）」 講師：辻本 英一郎 氏　外
第7回	12月7日(水) 13時30分～ 三好市中央公民館 4階大ホール	「箸蔵寺の歴史と由来」 講師：佐藤 盛仁 僧正 （箸蔵寺住職） 閉講式（修了証書授与）

※日時、場所等につきましては都合により変更する場合があります。上記以外の教育委員会開催、講演会等を公開講座として設定しますので聴講できます。公開講座受講も出席扱いとし、受講証に捺印します。

お申し込み・お問い合わせ先
三好市生涯学習課　☎72-3900
三好市中央公民館　☎72-3700

徳島県GO!GO! くっつき隊応援事業

徳島県では、お子様と一緒に過ごしふれあいを深める機会をもってもらうため、県民・事業所・行政が連携して子育て家庭を応援する「徳島県GO!GO! くっつき隊応援事業」を実施しています。お子様と一緒に、協賛いただいている店舗や施設などへお出かけしたときに「くっつき虫」を提示すると、いろんな優待サービスを受けることができます。

【対象世帯とパスポートの配布】
18歳未満のお子様のいる世帯を対象に、パスポート「くっつき虫」を配布しています。三好市では子育て支援課で配布しています。（無料）また、下記ホームページで、パスポートのダウンロードや、ご利用いただける協賛店舗や施設などの情報がご覧いただけます。
http://www.pref.tokushima.jp/kodomo/outline/
【携帯電話用】

http://mobile.pref.tokushima.jp/kodomo/

【三好市の協賛店舗、施設名】
つくだ、お食事処お好み焼き向日葵、井川スキー場腕山、ノエビア化粧品池田南販売会社、Face&Bodytherapyからだげんき、塩塚高原キャンプ場、いやしの温泉郷、ホテル祖谷温泉、三好市ふれあい紅葉センター（紅葉温泉）、祖谷秘境の湯、フラワーショップ光、公文式井川教室、公文式三野教室、公文式池田UNO教室、奥祖谷観光周遊モノレール、三好市奥祖谷かずら橋公園、東祖谷郷土文化保存伝習施設（資料館）、阿波銀行三野支店、阿波銀行山城支店、阿波銀行池田支店、徳島銀行三野支店、徳島銀行池田支店、池田温泉、ホテル秘境の湯、㈱大歩危温泉サンリバー大歩危、峡谷の湯宿ホテル大歩危峡まんなか、新祖谷温泉ホテルかずら橋、ドコモショップフレスポ阿波池田店、レストハウスウエノ、四国労働金庫池田支店

【お問い合わせ先】
徳島県保健福祉部こども未来課
☎088-621-2178

祝日のごみ特別収集の実施について

祝日のごみ収集を次のとおり実施いたします。

【収集日】

4月29日（金）、5月3日（火）
5月　4日（水）、5月5日（木）

【収集するごみ】

燃やすごみ

【収集する地域】

上記祝日各曜日の燃やすごみ収集地域

【注意】

・燃やすごみ以外のごみは出さないでください。
・燃やすごみ収集日が左記の曜日以外の地区は収集いたしませんので、収集地区以外の方はごみを出さないでください。
・朝8時までにお出しください。

お問い合わせ先　三好市環境課（☎72-3436）

ふるさと応援基金 ふるさと納税

たくさんの方から ご寄付をいただいています

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの間に18名の個人様より10,750,000円のご寄付をいただいております。

基金設置以来、累計で49,755,460円のご寄付をいただきました。

ご寄付をいただきました皆様、本当にありがとうございました。

【ご寄付いただいた皆様】

西岡比呂文　様（群馬県前橋市）
村田　耕作　様（兵庫県神戸市）
古野　泰司　様（大分県大分市）
船井　哲良　様
堀　　三芳　様（大阪府枚方市、旧姓 池北）
中谷　嘉明　様（大阪府枚方市）
俵　　隆典　様（神奈川県川崎市）
俵　　千枝　様（神奈川県川崎市）
俵　　忠良　様（神奈川県川崎市）
俵　　史子　様（静岡県静岡市）
瀧口　清　　様
上浦　文雄　様（大阪府泉南郡）
崎川智恵子　様（徳島県三好市）

上記の方以外に、匿名5名様からご寄付をいただいています。

お問い合わせ先
三好市地域振興課（☎72-7649）

平成22年度電源立地地域対策交付金事業により整備をしました

平成22年度の電源立地地域対策交付金事業により、保育所運営事業（政友保育所、上名保育所、落合保育所、栃之瀬保育所、楙生保育所）、学校給食調理器具購入事業（井川学校給食共同調理場、下名共同調理場、山城共同調理場）、資源ごみ集積庫整備事業を実施しました。

電源立地地域対策交付金は、電源地域で行われる公共用施設整備や、住民福祉の向上に資する事業に対して交付金を交付することで、発電用施設の設置に係る地元の理解促進等を図ることを目的としています。

お問い合わせ先
三好市地域振興課（☎72-7649）

狂犬病予防注射と犬の登録

■ お問い合わせ先
三好市環境課（☎72-3436）

犬の登録は生涯に1回、注射は毎年1回受けることが法律で義務付けられています。飼い犬の登録と、狂犬病予防注射（各3,000円）を次の日程で実施します。この機会に必ず登録と注射を受けましょう。

狂犬病予防注射日程表　4月中旬～5月中旬分

※日程は交通事情等で大幅に変わることがあります。

4月25日（月）　［三野地区］

資源物集積センター付近	9:30～ 9:45
清水 多田様宅付近	9:50～10:05
清水 荒井商店東	10:10～10:25
加茂野宮 下加茂神社前	10:30～10:45
加茂野宮 王地小学校付近	10:50～11:10
勢力 勢力会館前	11:15～11:35
勢力 ゲートボール場付近	11:40～11:50
芝生 南様宅付近	13:10～13:25
芝生 三野東部公会堂付近	13:40～13:55
三野病院西駐車場付近	14:00～14:15
芝生 武大神社付近	14:20～14:35
三野老人福祉センター前	14:40～15:00

4月26日（火）　［三野地区］

太刀野 西岡神社付近	9:30～ 9:50
太刀野 松尾神社付近	10:00～10:15
東川原 水野商店付近	10:20～10:35
東川原 たばこ耕作組合付近	10:40～11:00
花園 坂本商店付近	11:10～11:25
花園 花園集会所付近	11:30～11:45
明神 明神橋付近	13:10～13:20
太刀野山小学校付近	13:30～13:40
田野々 田中様宅付近	13:50～14:00
中屋 消防分団庫付近	14:10～14:20
東谷 長尾様宅付近	14:50～15:00
東谷小学校付近	15:10～15:20

4月27日（水）　［山城地区］

山城総合支所前	9:00～ 9:20
大川持 川口駅前	9:30頃
山城小～新部様宅付近	9:40～10:00
下川大門 高原電気付近	10:10頃
下川（西）宮成建機付近	10:20頃
下川（上）峯川様宅付近	10:40頃
下川中線市道分れ付近	10:50頃
下川 警察駐在所付近	11:00頃
下川（猫坊）永美団地前	11:20頃
若山 若山集会所付近	11:30頃
大和川 長谷上り口	12:30頃
池田大和川 集会所付近	12:40頃
大和川 多目的集会所付近	12:50頃
相川 佐古口の橋付近	13:10頃
相川 葛籠様宅付近	13:20頃
寺野 今岡様宅～小林様宅	13:30頃
相川 集会所付近	13:50～14:00
相川 富士様宅付近	14:10頃
相川 月岡様宅付近	14:20頃
政友 集会所～西佐古様宅	14:40頃
政友 恵泉館付近	14:50頃
柴川 土井商店前	15:10頃
柴川 浄水場市道分れ	15:30頃
瀬貝 岡田様宅上分れ	15:50頃
脇 峠堂付近	16:00頃
大月 長福寺前駐車場	16:10～16:20
大谷 堂西様下市道分れ	16:30頃

4月28日（木）　［池田地区］

待機宿舎やまびこ付近	9:30頃
池南社協前	9:50～ 9:55
中央公民館池南分館前	10:10～10:15
三好保健所	10:30頃
池田簡易裁判所付近	10:40頃
板野停留所付近	11:00頃
光陽台県道入り口付近	11:30頃
敷ノ上入口付近	11:40頃
西山浜町民プール駐車場	11:50頃
ＪＲ箸蔵駅前	13:00～13:05
藤ノ井市営住宅入口付近	13:30頃
州津堂面信号付近	13:50頃
箸蔵農協前	14:10頃
中津バス停留所付近	14:30頃
JR 三縄駅前	18:30～19:00

5月10日（火）　［東祖谷地区］

釣井 船井様宅付近	9:40～ 9:50
釣井 木村様宅付近	10:00～10:10
小島 小島橋付近	10:20～10:30
高野 多目的集会所	10:40～10:50
和田 酒巻様宅付近	11:10～11:20
大西 岡本様宅付近	11:30～11:40
樫尾 上西組付近	12:50～13:00
小川 旧営林署付近	13:10～13:20
阿佐 老人憩いの家付近	13:40～13:50
新居屋 栃の瀬橋付近	14:00～14:10
若林 三谷電気店付近	14:20～14:30
大枝 老人憩いの家付近	14:40～14:50
京上 東祖谷総合支所前	15:00～15:20

5月11日（水）　［東祖谷地区］

名頃 旧保育所付近	10:30～10:40
菅生 泉商店付近	11:00～11:10
菅生 かめご滝付近	11:15～11:25
菅生 いやしの温泉郷駐車場	11:30～11:40
久保 上藤商店付近	12:40～12:50
久保 毘沙門堂付近	13:00～13:10
久保 前田商店付近	13:20～13:30
西山 岸様宅付近	13:35～13:45
落合 そば道場付近	14:00～14:20
落合 坪根様宅付近	14:30～14:40
落合 元谷商店付近	14:50～15:00
下瀬 喜多理容室付近	15:10～15:20

5月12日（木）　［西祖谷地区］

田ノ内 田中神社前バス停付近	10:00頃
西祖谷総合支所前	10:40～11:10
重末日浦 古井國廣様宅付近	10:50頃
重末 八幡神社付近	11:10頃
重末 藤本建設付近	11:40頃
善徳 児島様宅付近から射場商店付近の道路上	13:00～13:20
善徳 元太陽桜工場前から出口商店付近の道路上	14:30～14:45
閑定 お山公園付近	15:00頃
閑定 閑定バス停付近	15:10頃
善徳 かずら橋バス停付近	15:20頃
今久保下バス停付近	15:35頃
今久保上バス停付近	15:50頃

5月13日（金）　［西祖谷地区］

南山バス停付近	10:20頃
土日浦バス停付近	10:30頃
榎バス停付近	10:40頃
吾橋バス停付近	10:50頃
安楽寺付近	11:00頃
吾橋 平石様宅付近	11:20頃
大歩危橋付近	13:00頃
徳善 徳善様宅付近	13:25頃
西岡 山本電気商会付近	13:45頃
西岡 西岡小学校校門付近	14:00頃
西岡 平家屋敷下駐車場付近	14:40頃
西岡 元有料道路料金所付近からお堂バス停付近の道路上	14:50～15:00
後山 峠バス停付近	15:10頃
尾井ノ内 古井様宅付近から館グリーン付近の道路上	15:20～15:40
道の駅「にしいや」付近	16:00頃

5月17日（火）　［山城地区］

粟山 外口橋付近	10:00頃
粟山 太郎坊バス停付近	10:15頃
仏子 仏子口バス停付近	10:35頃
尾又 尾又集会所付近	10:55～11:05
光兼 光兼橋付近	11:15頃
光兼 上西商店付近	11:25頃
白川 吉岡商店付近	11:45頃
中野 有宮中野市道分れ	11:55頃
中野 新角バス停付近	12:05頃
殿野 楠岡様宅付近	12:25頃
重実 梅宮神社付近	13:30頃
重実 源田口分れ付近	13:40頃
国政 団地上分れ付近	14:00頃
国政 円明寺付近	14:10頃
川口 5組の下国道待避所	14:30頃

5月18日（水）　［山城地区］

岩戸 農協倉庫付近	9:30頃
城山 武藤商店前付近	9:50頃
黒川 黒川橋付近	10:00頃
八千坊 平和橋詰付近	10:10～10:20
信正 川茂旧道沿い	10:40頃
大野 大野バス停付近	11:00頃
茂地 小川谷～県境	11:20頃
茂地 茂地堂付近	11:30頃
小川谷 金藤様宅付近	12:30頃
小川谷 和気様宅付近	12:40頃
大野 琵琶様宅付近	12:50頃
大野 西線下り付近	13:00頃
信正 信正堂	13:10頃
頼広 茶工場前付近	13:30～13:40
赤谷 赤谷集会所付近	14:00頃
平野 下中様宅付近	14:10頃
黒川 寄って屋分れ付近	14:30頃
黒川 西村様宅付近	14:40頃
岩戸 梅本様宅付近	15:00頃
引地 近江堂下付近	15:10頃
末貞 末貞集会所付近	15:30頃

5月24日（火）　［山城地区］

納屋 大境組付近	9:30頃
川成 紺屋橋付近	9:40頃
南日浦 岡尾様宅～石川様宅付近	10:00頃
大黒 両皇神社付近	10:20頃
日浦 井上様宅付近	10:40頃
柿野尾 旧ＪＡ付近	10:50頃
柿野尾（上）内田様宅下分れ	11:00頃
赤野 三名連絡所付近	11:10頃
内六 瀬戸様宅付近	11:30頃
内六 坪井様宅付近	11:40頃
上名影 折坂様宅付近	12:00頃
平上 県道沿い～大池橋	13:00頃
平上 笠松様宅下市道分れ	13:20頃
平 上久保谷市道分れ	13:30頃
平 平集会所上	13:50頃
平上 バス終点	14:00頃
平 羽瀬橋付近	14:20頃
津屋 津屋橋付近	14:30頃
水無 お宮付近	14:50頃
水無 旧藤川橋詰付近	15:00頃
上西宇 林業センター駐車場	15:20頃
峯 西岡様宅付近	15:40頃
大津 小歩危駅下付近	16:00～16:10
西宇 小歩危自動車付近	16:10頃

5月中旬以降の日程（予定）

【三野地区】5月25日
【井川地区】5月19日～20日
【池田地区】5月19日～6月3日
【山城地区】4月27日～5月24日
【西祖谷地区】5月31日～6月3日
【東祖谷地区】6月1日

拉致問題の解決に向けて（徳島県の特定失踪者）

1970年から1980年代にかけて、多くの日本人が不自然な形で姿を消しました。これらの事件の多くは、北朝鮮による拉致の疑いが持たれています。2002年9月に、北朝鮮は初めて日本人拉致を認め、同年10月に5人の拉致被害者の帰国が実現しましたが、他の被害者については、いまだ北朝鮮から納得のいく説明がされていません。

国が認定している拉致被害者は、拉致認定17人と拉致断定2人です。この他に、拉致が確実なのに認定されていない被害者が5人います。さらに、拉致の可能性が排除できない特定失踪者が全国に約470人（公開273人・非公開200人）います。（内39名は消息判明）

徳島県に関係する特定失踪者の方で拉致の可能性があることをご存じでしょうか。特定失踪者は公開8人、非公開2人です。徳島県の特徴としては、ほとんどが県外で失踪していることです。

拉致被害者・特定失踪者に共通することは、失踪当日の夜、自宅に「親友の家に泊まる」と嘘をつき日本海へ移動しているなど、同様の「小さな嘘」が多く見られる点です。

太平洋側から北朝鮮への出国は可能性が低く、日本海側への移動が必要で、家族・友人に知られずの移動が絶対であり、「小さな嘘」をつかざるを得ない状況にあったのではないかと思われます。

年代別での失踪状況を見ると、1968年～1969年に高校生5人、1970年前後は関西圏で印刷関係者（同時期に看護士、電話関係者多数）、1977年～1978年にはアベックが連続して、1980年以降は原子力発電・核兵器・ミサイル開発の関係者21人、1980年中盤～1990年初めは若い女性20人となっています。特に、1970年以降、専門分野で優秀と言われた人たちの失踪が相次いでいます。

北朝鮮による拉致問題を抱えるのは、日本だけではありません。韓国、中国をはじめとする多くの国々からも拉致被害者の報告がありますが、拉致問題の解決を重視しているのは日本くらいです。本来ならば、拉致問題を抱えるすべての国々が協力し合い解決策を模索していくべきですが、そうはなっていないのが現状です。

被害者は、ある日突然拉致され、かけがえのない人生を奪われました。同時に、家族は深い悲しみの中、今も大切な人の帰りを待ち続けています。

拉致問題は、決して被害者と家族だけの問題ではありません。私たち一人ひとりが、この問題を理解し、このようにひどい人権侵害は許さないという立場で、一刻でも早い解決に向け支援していくことが重要です。

三好市人権教育通信 No.17

三好市人権教育推進協議会
三好市教育委員会生涯学習課　☎ 72-3900

聞くことで知る、考える、そして広げる 人権教育

2月24日、三好市人権教育振興大会を開催いたしました。講師に弁護士の菊池幸夫さんをお迎えし、「人権教育のあり方」と題して講演をしていただきました。

すこし難しそうな演題でしたが、弁護士という職業を持ちながら感じた様々な人権意識、また子育てをしながら感じた人権教育を通じての内容であり、大変意義のある講演会でした。

講演会でのアンケート調査にご協力いただいた方の感想文を掲載させていただきます。

■楽しいお話でした。「考える力」を子どもに与えないと、と強く感じた。菊池先生は著名人ですが、参加者が少なくて、三好市の人権意識の低さを感じて大変残念です。啓発活動の大切さを、痛切に思いました。

■「人権教育」とは本当にむずかしいと思います。頭で理解していても、なかなか実践できないことが多くあります。私は子育てはほぼ終わっておりますが、過去を振り返ると反省ばかりです。本日の先生の講演を心にとめ、これから先もやっていきたいと思います。

■これから、家庭・職場・地域で人と接していくうえで、あるいは人材を育成していくうえで、とても参考になった。自分の発言、行動を常に検証していきたいと思う。

■今日の社会は、親が子どもを虐待したり、子どもが親を殺したり命が軽んじられています。地域での人と人のつながりも希薄になり、イジメ、差別も深刻です。人種が違っても大人だろうが、子どもだろうが、一人の人間として平等であり、人権が尊重されなければいけないこと。そのことを大人が見本を見せて行かなければいけないということ実感しました。菊池先生のように子どもに頭を下げられるような大人は中々いないですね。感動しました。

2010年度の人権教育推講演会は終了いたしました。聞くことで知る、考えることが人権教育です、そして啓発者として広げていってほしいと思います。

【2011年度の講演会日程】

【2011年6月1日　14時～】
場所▼池田総合体育館サブアリーナ
講師▼蓮池透 さん
（拉致被害者家族会 前副代表）
演題▼
「二つの国のはざまで
翻弄され続ける家族」

【2011年7月6日　14時～】
場所▼池田総合体育館サブアリーナ
講師▼木村まさ子 さん
（SMAP木村拓哉さんのお母さん）
演題▼
「育みはぐくまれ
～言葉のちから、言葉の大切さ～」

【2012年2月20日　13時30分～】
場所▼池田総合体育館サブアリーナ
講師▼辻井いつこ さん
（全盲の長男伸行氏が国際ピアノコンクールで優勝する）
演題▼
「子どもの才能の見つけ方、伸ばし方」

開演時間などは変更する場合があります。詳しくは開催前の市報・ポスター・チラシ等をご覧ください。多くの方々の参加をお願いしたいと思います。

叙勲受章のご紹介

高齢者叙勲 瑞宝双光章

佐賀 一夫 さん（三野町芝生）

昭和 12 年逓信省に奉職以来、昭和 62 年に三野郵便局長として退職されるまでの長きにわたり専心職務に精励され、郵政事業の提供を通して地域の生活・福祉の向上に尽力し、郵政事業分野において大きな功績を残されました。

高齢者叙勲 旭日単光章

田本 宣元 さん（山城町仏子）

昭和 46 年に旧山城町議会議員に当選、4 期 16 年にわたり在職し、文教厚生常任委員長をはじめ各種特別委員会委員等を歴任。議員活動において、常に全町的視野に立って町政の推進に努め、地方自治の進展に多大な貢献を果たされました。

チャレンジデー 2011　実施日：5 月 25 日（水）

東北地方太平洋地震からの復興の第一歩を踏み出す時期に、「スポーツの力で日本を元気に！」をスローガンに掲げ実施されます。ただし、今回は従来の対戦形式とはせず、参加率を競う勝ち負けは決めません。15 分以上運動して報告いただき、参加率を集計し、市民一体となって金メダルを目指すことには変わりありません。

三好市でも「毎月チャレンジデー」を実施し、市民の運動参加意欲を高め、健康づくりの推進を図っています。その一環としてチャレンジデー 2011 に参加し、市民の方々の新たな一体感、まちづくりや地域コミュニティの形成を図り、三好市民の皆様方の元気が、被災者の 1 人でも多くの方々へ勇気を届けられるようなイベントを目指します。ご理解・ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】チャレンジデー三好実行委員会（☎ 72-5755）

HAPPY BIRTHDAY お誕生日おめでとう！ 4月

池田　1才　星野 太我（たいが） ちゃん

池田　1才　黒川 尚志（ひさし） ちゃん

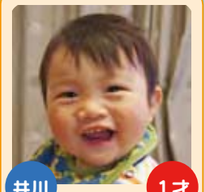
池田　1才　来代 輝（ひかる） ちゃん

三野　1才　吉本 なち ちゃん

三野　1才　三木 来々音（ここね） ちゃん

池田　3才　真島 愛樺（あいか） ちゃん

池田　2才　神前 秀虎（ひでとら） ちゃん



井川　1才　上笹 春真（はるま） ちゃん

池田　1才　森岡 諒（りょう） ちゃん

池田　1才　松尾 美桜（みお） ちゃん

5 月生まれのお子様（1 歳～ 3 歳）募集中！

お名前（ふりがな）、住所、誕生日、電話番号をご記入のうえ、写真を秘書広報課までお送りください。デジカメ等のデータはＥメール（koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp）でも受け付けます。5 月号の締切は 4 月 20 日です。また写真は返却できませんのでご了承ください。

Books

図書館だより

中央 ☎72-2781　井川 ☎78-4311

新着図書の紹介

［一般書］中央図書館

アンジャーネ

著者：吉永南央

祖母の死をきっかけに、アパートの大家になった青年、瑞輝。しかし、そこは外国人向けのアパートで日々トラブル続き…。様々な国の人々との交流から、瑞輝の成長を描く、連作短編集。

［児童書］井川図書館

バムとケロのもりのこや

著者：村上祥子

ぽかぽかあたたかい木曜日。近くの森にきいちごをつみにいったら、つるくさに覆われた古い小屋を見つけた。誰も住んでいないので、2人の秘密の小屋にしよう。まずは修理と掃除をして、それから…

中央図書館

［一般書］■モルフェウスの領域／海堂尊　■ 20 代で伸びる人、沈む人／千田琢哉［児童書］■ロンド国物語 9 ／エミリー・ロッダ　■しんぶんしであそんじゃおう!／いまいみさ［絵本］■よももたろう／市川宣子

井川図書館

［一般書］■シアター!／有川浩　■天使の報酬／真保裕一　■風景／瀬戸内寂聴［児童書］■いちばんiの図鑑／今泉忠明　■まめうしくんと 1.2.3 ／あきやまただし　■白い本／緑川聖司

新着図書は上記以外にもありますので、各図書館にお問い合わせください。

■ 5 月の行事予定

・おはなし会［中央図書館］
　日時：毎週土曜日　14 時～ 14 時 30 分
・おはなしひろば［井川図書館］
　日時：毎週土曜日　10 時 30 分～ 11 時

■ 5 月の休館日

中央図書館：6 日 .11 日 .18 日 .24 日 .25 日
　4 日（水）は開館し振替で 6 日（金）は休館いたします。
　24 日は特別館内整理日のため休館いたします。
井川図書館：毎週火曜日

■ 巡回配本日程（5 月）

9 日	三野 - 芝生小
10 日	三野 - 三野幼 . 王地小
12 日	池田 - 川崎小 . 旧大利郵便局前 . 白地小
13 日	池田 - 三縄駅前 . 三縄幼 . 三縄小
16 日	池田 - 西山小 . 馬路小
17 日	山城 - 政友小 . 大野小
19 日	東祖谷 - 落合小 . 祖谷歴史館 . 栃之瀬小
20 日	池田 - 萩田商店前 . 箸蔵幼 . 佐野小
23 日	西祖谷 - 榛生小
	山城 - 下名小 . 山城荘前
24 日	井川 - 井内小 . 西井川小

・市内の方ならどなたでもご利用いただけます。
・詳しい日程は中央図書館にお問い合わせください。

Sports

いけだスポーツクラブ 5 月教室開設日

教室名	開設日
ヨーガ月曜コース	2・9・23・30
ヨーガ木曜コース	19
レッツ体力づくり	11
肩こり予防&リフレッシュ体操	6
フィットネス&マットピラティス	後日連絡
フラベーシック / ステップアップ	14・28
社交ダンス	14・28

教室名	開設日
グランドゴルフサークル	毎週 月・水・金
キッズ&ジュニアスポーツプログラム	
Jr バレーボール	2・9・16・23・30
カワイ元気アップ体操教室	7・28
キッズサッカー&フットサル	21・28
ハンドボール教室	10・17・31
ヒーロー養成 バレー	12・26

☆場所はすべて池田総合体育館。ただしフラベーシック / ステップアップフラはフジヤマビル 2 階、社交ダンスは保健センター、グランドゴルフは吉野川運動公園です。

☆都合で曜日や時間が変更になる場合がございます。

平成 23 年度会員募集中!!
4月の教室開催日は事務局までお問合せください。

お問い合わせ先
いけだスポーツクラブ（電話 72-5755）

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎72-7646

親子で楽しくサッカー

三好市内の保育園・幼稚園児などとその保護者を対象に、クーバー・コーチングスタッフを招いた親子サッカー教室が、3 月 13 日に三野サッカー場で行われました。サッカーを通じて、体を動かすことの楽しさを経験し、親子のふれあいを深める機会となるよう今年初めて開催されたものです。

子どもたちは、お手本をみせてもらいながら指導を受け、お父さんやお母さんと一緒にサッカーボールを使って体を動かし、とても楽しそうに取り組んでいました。

幼稚園や保育所に行っても元気でね

3 月 24 日、三好市保健センターで親子ふれあい教室が開催されました。ここでは幼稚園や保育所に通わない在宅の親子らを対象に催しを定期的に行っていますが、今回は池田・井川地区の 43 組の親子が風船遊びなどをしたり、4 月から幼稚園や保育所へ通うお友達にプレゼントが用意されるなど、みんな大喜びでした。最後にアンパンマンのライスバーガーを作り、みんなで一緒に食べて楽しいひと時を過ごしました。

地元特産品の魅力を発信します

阿波池田バスターミナル南側に4月1日、三好市の特産品を展示・販売する「三好の逸品」アンテナショップがオープンしました。市内の木材をふんだんに使った暖かみのある店内には、同じく市内で生産されたお茶やゆずみそ、お菓子など特産品が並び、オープンに駆けつけた多くの人でにぎわいました。また、うどんやラーメンが食べられる飲食コーナーも併設され、運営は障害者の就労支援も含め、社会福祉法人池田博愛会に市が委託して行っています。

元気はつらつとプレイ

第 30 回三好グラウンドゴルフ大会が、3 月 13 日に井川グラウンドで開催され、三好郡・市から 218 名もの競技者が集まりました。

グラウンドゴルフは高度な技術を必要とせず、全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わされており、ルールもごく簡単なことから、初心者や高齢者がすぐに取り組めるスポーツです。参加者はホールインワンを目指して熱いプレーを繰り広げ、終始楽しい雰囲気で行われました。

県西部の観光振興に向けて

県西部 2 市 2 町（三好市・美馬市・東みよし町・つるぎ町）の観光振興に向けて発足した一般社団法人「そらの郷」の事務所が JR 阿波池田駅前に置かれその開設式が 3 月 8 日に行われました。

そらの郷は、これまで「そらの郷山里物語協議会」が行ってきた体験型観光に加えて、将来的には、宿泊先や観光施設の手配などの窓口業務も一括して行い、観光客や旅行会社などからの問い合わせに一元的に対応できるようにする予定です。

100歳おめでとうございます

このたび、3 月 3 日に小笠原安市さん（三野町加茂野宮）が 100 歳のお誕生日を迎えられました。

小笠原さんは、現在、市内の特別養護老人ホームに入所しておられ、この日は県や市、家族や入所者の方々からお祝いを受けました。

10 年ほど前まで元気に畑仕事をしていたそうで、入所している施設では早起きし身だしなみを整えて、車いすで廊下の散歩を楽しんでいるようです。これからも元気でお過ごしください。

心浮かれたさくら祭り

桜がほぼ満開となった春真っ盛りの 4 月 3 日、陽気な晴天のなか桜ヶ丘公園（井川町）でさくら祭りが開催されました。約 1700 本の桜の下でお祭り宣言がされたあと、カラオケ大会や阿波踊り、餅投げなどが行われ、たくさんの家族連れがお祭りを楽しみました。

また、施設開放された足湯ではのんびり花見を楽しんだり、ミニ新幹線に乗った子ども達は桜の下を走り回りました。みんな心が浮かれた一日でした。

乳がんは怖くない

「もっと知ろう．乳がん」をテーマに、3 月 27 日、市保健センターにおいて第 2 回健康づくりフォーラムが開催されました。

フォーラムでは、東徳島医療センターの本田純子先生による講演「乳がんの早期発見・治療」や、あけぼの会（乳がん患者の会）会員の体験談が語られ、参加者は真剣に耳を傾けました。乳がんは早期発見できれば怖くない病気で、また若い世代から患う病気なので、ぜひ定期的に検診をしてほしいとのお話でした。

春の訪れを楽しみました

馬路さくらまつりが、3 月 27 日に馬路小学校で開催され、晴天に恵まれた暖かい日差しのなか、たくさんの人手で賑わいました。

まつりは馬路小学校児童の鼓笛やダンスとともに始まり、香川県の大野原龍王太鼓の披露やカラオケ大会が行われました。また、金魚すくいや団子、うどんなどのバザーの出店もあり、来場者は思い思いの春を楽しみました。会場では、地震の被害を受けた東日本に元気を届けようと、義援金の募金も行われました。

その他

事業主の皆さんへ 就職緊急支援事業のご案内

三好市では、次の２つの就職緊急支援事業を実施します。本制度を利用いただき積極的な雇用の確保にご活用ください。

詳しくは、三好市商工政策課へお問い合わせください。

【再就職緊急支援事業】

平成21年度より離職者の生活の安定を目的に離職者を雇用した事業主に補助金を交付し、雇用の促進を支援しています。今年度も、交付条件を一部改正し実施します。

交付要件▼

① 三好市内の事業所に65歳未満の離職者の三好市民を雇用する事業

② 期間に定めのない雇入れまたは１年以上の雇用を見込む雇入れをする事業主

③ 雇用保険の適用事業の事業主

④ 市税を滞納していない事業主

⑤ 公共職業安定所の紹介により雇用した事業主

⑥ 当該雇い入れの６か月前から交付申請までの間に労働者を解雇していない事業主

※その他にも交付要件があります。

交付額▼１人当たり30万円

対象期間▼平成23年４月１日から平成24年３月31日

※申請書は、雇入れより３か月以内に提出してください。

【新卒者就職緊急支援事業】

新卒者の厳しい雇用情勢が続いていることから、新卒者を雇用した事業主に対して補助金を交付し、新卒者の積極的な雇用の促進を支援します。（新卒者とは平成20年３月から平成23年３月末までの間に学校教育法に規定する学校を卒業した者）

交付要件▼

① 三好市内の事業所に40歳未満の新卒者の三好市民を雇用する事業主

② 期間に定めのない雇入れまたは１年以上の雇用を見込む雇入れをする事業主

③ 雇用保険の適用事業の事業主

④ 市税を滞納していない事業主

⑤ 公共職業安定所の紹介または学校の紹介により雇用した事業主

⑥ 当該雇い入れの６か月前から交付申請までの間に労働者を解雇していない事業主

※その他にも交付要件があります。

交付額▼１人当たり20万円

対象期間▼平成23年４月１日から平成24年３月31日

※申請書は、雇入れより３か月以内に提出してください。

お問い合わせ先▼三好市商工政策課（☎72-7645）

流木チップ等の無料配布します

（独）水資源機構池田総合管理所では、チップおよび薪の無料配布を実施します。昨年の出水などにより池田ダムに漂着した流木等を集めて処理されたものです。

希望される方は次の日時に配布場所にお集まりください。現地にて受付後、配布いたします。チップの運搬車（軽トラック等）への積み込みは、現地でバックホウにより作業を行います。薪は各自で積み込みをお願いします。配布数量が無くなりしだい締め切りますのであらかじめご了承願います。

日時▼４月20日・21日　９時～16時（無くなりしだい終了）小雨決行、大雨時は延期（後日ホームページにてお知らせします）

配布場所▼池田ダムイタノ流木処理場（池田球場奥）

お問い合わせ先▼（独）水資源機構池田総合管理所（☎72-2050）

http://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/

交流拠点施設整備基本計画（案）のパブリックコメントについて

三好市が進めております交流拠点施設の基本計画（案）がこの程まとまりました。今後正式な「基本計画」とするため、広く市民の皆様からご意見をいただく手続として「パブリックコメント」を実施いたしております。（4月下旬頃までを予定）

基本計画（案）の内容をご覧になるには、三好市ウェブサイト（http://www.city-miyoshi.jp/bunya/sesaku/）にアクセスしていただくか、もしくは三好市役所２階企画調整課内文化交流推進室および市内各総合支所の窓口までお越しください。

詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

なお、今回のパブリックコメントは「基本計画（案）」そのものについてご意見をいただくものでございますので、施設整備の是非や賛否についてのご意見はご遠慮ください。

お問い合わせ先▼三好市企画調整課文化交流推進室（☎72-7633）

平成23年度 国家試験 調理技術審査・技能検定試験

調理師のステップアップのために国家試験として設けられた制度です。合格者には、厚生労働大臣から専門調理師・調理技能士の称号および調理師養成施設校の教員資格が与えられます。受験案内等の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。

実施調理作業▼（前期）すし料理・中国料理・給食用特殊料理、（後期）日本料理・西洋料理・麺料理

受験案内および受験申請書請求期間▼（前期）４月26日まで、（後期）８月23日～９月28日

お問い合わせ先▼（社）調理技術技能センター（☎03-3667-1867）

相談

身体障害者巡回相談

完全予約制となっておりますので、事前にご予約ください。（身体障害者手帳をお持ちのかたのみ）

日時▼５月19日（木）10時～11時

場所▼三好市保健センター

実施科目▼整形外科（補装具についての相談等）

お申し込み・お問い合わせ先▼三好市長寿・障害福祉課（☎72-7610）または各総合支所

結婚相談

日時▼第１・３土曜日13時～16時

相談場所▼三好市社会福祉協議会

お問い合わせ先▼さくら結婚サポートセンター（☎72-2495 渡辺）

三好市行政相談

相談日・相談場所▼

５月　４日　東祖谷 祖谷歴史館

５月　６日　井川総合支所

５月12日　三好市役所

５月17日　三野公民館

時間▼13時～15時

（西祖谷のみ10時～12時）

お問い合わせ先▼三好市総務課（☎72-7600）、各総合支所

人権相談

相談日・相談場所▼

５月11日　老人福祉センター（西祖谷）

５月12日　三好市役所

５月17日　三野公民館

５月18日　山城総合支所

時間▼13時～15時

お問い合わせ先▼三好市市民課人権室（☎72-7622）

みよし広域連合法律相談

相談日▼第1･3金曜日（祝祭日除く）

ご予約・お問い合わせ先▼みよし広域連合事務局（☎72-5121）

徳島西部ライフサポートセンター定例相談

弁護士による法律相談▼第１火曜日

保険金融相談▼第２木曜日

出張労働相談▼第３木曜日

ニート支援出張相談▼第４金曜日

いずれも予約が必要です。

一般相談▼火～土曜日10時～17時

ご予約・お問い合わせ先▼徳島西部ライフサポートセンター（☎72-8611）

児童なんでも相談室

相談日▼第４月曜日10時～12時

相談場所▼子育て支援センター

お問い合わせ・ご相談先▼三好市地域福祉課（☎72-7637）

三好市社協 法律相談

日時▼５月６日　13時～16時

弁護士▼大西聡氏

場所・予約お申し込み先▼社協三野支所（☎77-2882）

※秘密厳守・料金無料。予約制。

三好市社協 一般相談

相談内容▼困りごと全般

相談日・相談場所▼

毎週火曜日　井川老人福祉センター

毎週水曜日　社協本所・池田支所

５月11日　東祖谷 祖谷歴史館

５月18日　山城総合支所

５月19日　社協三野支所

５月19日　社協西祖谷支所

※三野と西祖谷は予約が必要です。

※祝日はお休みさせていただきます。

時間▼13時～16時

（井川10時～12時）

（山城13時～15時）

一般相談は各支所で常時受付けていますので、お気軽にご相談ください。お電話での相談もお受けします。

お問い合わせ先▼

社協本所・池田支所（☎72-5885）

社協三野支所（☎77-2882）

社協山城支所（☎86-2434）

社協井川支所（☎78-3140）

社協東祖谷支所（☎88-2688）

社協西祖谷支所（☎87-2088）

あなたの涙をぬぐう手でありたい・・・

通夜・葬儀・法要　寝台車24時間待機

ひいらぎ会館

株式会社 ひいらぎ

三好市池田町シマ1020

TEL 0883 72 5411

www.hiiragikaikan.jp

広告を掲載しませんか？「市報みよし」は毎月約15,000部が市内全域に配布されています。ぜひ、会社やお店の宣伝にご活用ください。詳しくは三好市秘書広報課（☎72-7646）までお問い合わせになるか、三好市ホームページをご覧ください。

希望される場合は、該当時期に忘れずに接種をしてください。

【第３期】中学１年生相当年齢の女子およびその保護者の方へ▼
子宮頸がん予防ワクチン接種の案内を６月末頃発送する予定です。子宮頸がん予防ワクチン接種については、接種スケジュールにより３回の接種が必要です。このため、６月末までには麻しん風しん混合ワクチンの接種を済ませてください。
お問い合わせ先▼三好市保健センター予防接種係（☎ 72-6767）

子宮頸がん予防ワクチン接種助成事業について

平成 23 年１月より、中学１年生～高校１年生の女子を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種助成事業を実施していますが、現在、子宮頸がん予防ワクチンの供給量が不足しています。厚生労働省および製薬会社が安定供給体制の確保に努めていますが、当分の間は、初回接種者への接種を差し控え、２回目、３回目の接種者が優先されます。

また、その救済措置として、当分の間､現在高校２年生相当の女子(平成６年４月２日から平成７年４月１日生まれ）は、平成 23 年４月１日以降に１回目の接種をした場合も、助成の対象となりました。

平成 23 年度に中学１年生に相当する年齢の女子（平成 10 年４月２日～平成 11 年４月１日生まれ）については、現在の供給状況から、予診票等の個別通知は６月末を予定しています。接種スケジュールにより３回の接種が必要になりますので、６月末までに、麻しん風しん混合（第３期）予防接種を済ますようにしてください。種々の事情でどうしても早めに予診票の送付を希望する方はご連絡ください。
お問い合わせ先▼三好市保健センター予防接種係（☎ 72-6767）

５月５日から５月 11 日は児童福祉週間です

【平成 23 年度児童福祉週間標語】
おいでおいで　みんなで一緒に　遊ぼうよ
（大瀬美乃里（おおせみのり）さん 11 歳 長崎県）
厚生労働省では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年５月５日の「こどもの日」から１週間を「児童福祉週間」と定めています。
お問い合わせ先▼三好市子育て支援課（☎ 72-7648）

献血にご協力お願いします。

【４月 19 日（火）】
三好市役所分庁舎
14 時 40 分～ 16 時
【４月 27 日（水）】
① 三好警察署駐車場
9 時 40 分～ 11 時
② （株）セイア本社
12 時 30 分～ 14 時
③ 秋田病院駐車場
14 時 40 分～ 16 時
【５月 10 日（火）】
① 西部総合県民局三好庁舎駐車場
10 時～ 12 時 30 分
② 三好市役所駐車場
14 時～ 16 時

花粉症でお困りの方は、お気軽にご相談ください

たばこをやめたいけどやめられない方 禁煙外来しております
MRI 検査・CT 検査・胃カメラ（鼻から）できます
乳がん検診・人間ドック・企業健診・一般健診
禁煙外来・血液サラサラ検査・各種検査
病気を予防、早期発見を !!
随時受付中　お問い合わせください
医療法人 静可会 三加茂田中病院

夜間・休日救急医療当番医　５月

受診時間　夜間:17時～23時・休日:9時～23時
お問い合わせ 消防本部 ☎76-5118

1日(日)	**三加茂田中病院**	三加茂 ☎82-3700
2日(月)	**藤内整形外科病院**	三加茂 ☎82-3677
3日(火)	**三野田中病院**	三野 ☎77-2300
4日(水)	**北條病院**	池田 ☎72-0007
5日(木)	**三木病院**	三野 ☎77-3900
6日(金)	**川原医院**	三加茂 ☎82-2009
7日(土)	**三加茂田中病院**	三加茂 ☎82-3700
8日(日)	**藤内整形外科病院**	三加茂 ☎82-3677
9日(月)	**さんさん医院**	三加茂 ☎82-5410
10日(火)	**浜クリニック**	池田 ☎72-0667
11日(水)	**山下医院**	三好 ☎79-2005
12日(木)	**三加茂田中病院**	三加茂 ☎82-3700
13日(金)	**田岡医院**	池田 ☎72-5551
14日(土)	**藤内整形外科病院**	三加茂 ☎82-3677
15日(日)	**三野田中病院**	三野 ☎77-2300
16日(月)	**上田医院**	三好 ☎79-2004
17日(火)	**山城診療所**	山城 ☎86-3230
18日(水)	**三加茂田中病院**	三加茂 ☎82-3700
19日(木)	**岸野医院**	三野 ☎77-2001
20日(金)	**安宅循環器内科**	池田 ☎72-6300
21日(土)	**松浦医院**	三加茂 ☎82-2309
22日(日)	**三加茂田中病院**	三加茂 ☎82-3700
23日(月)	**三木病院**	三野 ☎77-3900
24日(火)	**村山内科**	池田 ☎72-2110
25日(水)	**三野田中病院**	三野 ☎77-2300
26日(木)	**三加茂田中病院**	三加茂 ☎82-3700
27日(金)	**宮佐医院**	池田 ☎72-0149
28日(土)	**三野田中病院**	三野 ☎77-2300
29日(日)	**北條病院**	池田 ☎72-0007
30日(月)	**松浦医院**	三加茂 ☎82-2309
31日(火)	**北條病院**	池田 ☎72-0007

ご利用にあたってのお願い

救急医療当番医は、夜間や休日にケガや急病になった方のための診療です。急患以外の場合は平日に診察を受けましょう。
当番医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認し、症状等を説明のうえ、受診してください。（健康保険証をご持参ください。）

小児救急医療（夜間18時～翌9時・日曜9時～翌9時）

毎週 火曜・水曜・木曜 ---------- 県立三好病院
但し、火・水曜の 22 時以降は当直医が初期対応。
毎週 月曜・金曜・土曜・日曜 ---- 半田病院

健康・医療に関するご相談は

みよし市健康相談
医師等が24時間・年中無休で健康・医療等のご相談に応じ、無料でアドバイスをします。
フリーダイヤル 0120-3444-69（みよし市 無休）

徳島こども救急電話相談（18時～翌朝8時）
受診した方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスをします。
プッシュ回線の固定電話や携帯電話からは局番無しの ＃8000
つながらない場合は ☎088-621-2365

年　金

学生納付特例制度と若年者納付猶予制度

20 歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限１年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。また夜間・定時制課程や通信制課程の方も含まれますので、ほとんどの学生の方が対象となります。

学生納付特例の承認期間は４月から翌年３月までとなりますが、次の年度も在学予定である場合、４月初めに再申請の用紙が送られてきますので、引続き学生であれば、必要事項を記入のうえご返送ください。

また、学生でない 30 歳未満の方の場合には、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

これらの制度の申請を行わず、保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故などにより障害が残った場合に、障害年金を受けることができなくなります。

なお、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。就職などで、収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金を増額するため、10 年以内であれば、保険料を納めることができる「追納制度」を利用されることをお勧めします。詳しくは、下記までお問い合わせください。
お問い合わせ先▼阿波半田年金事務所（☎ 0883-64-3474）、三好市市民課国民年金担当（☎ 72-7611）

「障害年金加算改善法」が施行されます

これまでは障害年金を受ける権利が発生した当時に、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子様がいる場合で、障害等級が１級または２級に該当する方に加算を行っておりましたが、平成 23 年４月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子様がいる場合にも届出によって加算を行うことになります。
平成 23 年３月までは▼
受給権発生時に既に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、受給権発生時から加算の対象となります。（受給権発生時における生計維持関係を確認していました）
４月から加算の範囲が拡大▼
○ 平成 23 年４月１日より前において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、法施行時から加算の対象となります。（平成 23 年３月 31 日における生計維持関係を確認することになります）
○ 平成 23 年４月１日以降において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有することとなった場合は、その事実が発生した時点から加算の対象となります。（婚姻、出生等の事実が発生した日における生計維持関係を確認することになります）
お問い合わせ先▼阿波半田年金事務所（☎ 0883-64-3128）、三好市市民課国民年金担当（☎ 72-7611）

保健・福祉

障害年金加算改善法と児童扶養手当制度について

障害年金加算改善法の施行により、平成 23 年４月より障害基礎年金の子加算の範囲が拡大されることで、併せて障害基礎年金の子加算の運用についても見直しが行われます。

児童扶養手当は、お子様が障害基礎年金の子加算の対象である場合は支給されませんが、平成 23 年４月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合においては、年金受給権者とお子様の間に生計維持関係がないものとして取扱い、子加算の対象としないことにより児童扶養手当を受給することが可能となります。
児童扶養手当と障害年金の子加算の間で受給変更ができる場合▼
両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障害（国民年金または厚生年金保険法１級相当）の状態にあることで、配偶者に支給される児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更が可能となります。
児童扶養手当と障害年金の子加算の間で受給変更ができない場合▼
母子世帯や父子世帯の方は、児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更ができません。
※詳しくはお問い合わせください。
お問い合わせ先▼三好市子育て支援課（☎ 72-7648）

はしかにならない はしかにさせない

麻しん風しん混合ワクチンの定期予防接種を実施しています。接種を希望する方は、少しでも早く免疫を獲得するために、平成 23 年６月 30 日までに接種をするようにしましょう。
対象▼三好市に住民票がある以下に該当する方です。
【第２期】平成 17 年４月２日～平成 18 年４月１日生まれの方（小学校入学前の１年間に相当する年齢）
【第３期】平成 10 年４月２日～平成 11 年４月１日生まれの方（中学１年生に相当する年齢）
【第４期】平成５年４月２日～平成６年４月１日生まれの方（高校３年生に相当する年齢）

また､麻しん風しん混合（第１期）予防接種対象の方、他の種類の定期予防接種に該当している方も接種を

催　し

四国アイランドリーグ plus 2011 コカ・コーラ杯

徳島インディゴソックス vs 香川オリーブガイナーズ

本年度も四国アイランドリーグ公式試合を開催します。入場は無料で、チケットは必要ありません。

プロの白熱したプレイを間近で見られるチャンスです。なお、豪華景品の当たる抽選会も開催されます。

ぜひご来場ください。

日時▼5月8日（日）　13時
場所▼吉野川運動公園池田球場
※8月28日（日）にも徳島インディゴソックスvs香川オリーブガイナーズの試合が予定されています。
お問い合わせ先▼三好市スポーツ健康課（☎72-3917）

募　集

水道検針員募集について

水道検針員を募集します。詳しい募集内容については次のとおりです。

資格▼20歳～60歳
採用▼1名
期間▼平成23年5月～平成24年3月（継続あり）
業務▼検針機器を使用した水道メーター検針、お知らせ配布、水道メーターの検針に伴う附帯事務（無届使用の発見，文書配布等）、上記のほか水道課が定める事務 ※傷害保険あり
検針地区▼池田町中西（中西北組一，二・北三・中組一，二・高戸星・中西久保・漆川橋・中西南）
委託料▼1件当たり90円（約700件変動あり、交通費はでません）
※平成23年5月分は前任者からの引継ぎのため委託料はでません
条件▼市内在住者、男女不問、健康な方で運転免許保持者（原付バイク所持者歓迎）、毎月25日～月末ごろにかけて検針が行え長期間継続して業務を行える方
提出書類▼履歴書に必要事項を記入のうえ、水道課（市役所本庁2階）へ提出してください ※郵送可
募集期間▼4月15日～28日17時まで（郵送の場合は4月28日必着）
お申し込み・お問い合わせ先▼〒778-8501　三好市池田町シンマチ1500番地2 三好市水道課（☎72-7626）

土産品や茅刈りに興味のある地域の方を募集しています

NPO法人ちいおりトラストは、三好市から委託を受けて「地域の産品を使った魅力的な土産品」充実に向けてのコーディネイトや茅葺屋根用の茅確保に向けての研究・取組みを実施しています。

これらについて興味を持たれている工芸品作家・オリジナル食品生産者・茅刈りをしているまたはしたい方を随時募集しております。詳細については下記までご連絡ください。

お問い合わせ先▼NPO法人ちいおりトラスト（☎080-5632-0348廣瀬）

母子家庭の母等就業支援講習会

徳島県母子寡婦福祉連合会では、母子家庭の母および寡婦等であって、就業と自立意欲のある者の就業を支援し、自立と生活の安定を図るため、県から委託を受け、就業支援講習会を開催しています。

科目▼調理師講習、訪問介護員養成研修2級課程（ホームヘルパー）、医療事務講習、パソコン講習（ワード・エクセル）、就職支援セミナー
対象者▼母子家庭の母および寡婦等であって就業と自立に意欲のある者
受講料▼無料（テキスト代などは自己負担）
その他▼開催日、時間、場所、申込締切などは科目により異なりますので、お問い合わせください。
お問い合わせ先▼（財）徳島県母子寡婦福祉連合会（☎088-654-7418）

小学生～高校生のための夏休み海外派遣

文部科学省所管の㈶国際青少年研修協会では、事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

内容▼ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
日程▼7月23日～8月14日（8～18日間、事業により異なる）
その他▼派遣先、対象、参加費、締切などは事業により異なりますのでお問い合わせください。
お問い合わせ先▼㈶国際青少年研修協会（☎03-6459-4661）

暮　ら　し

軽自動車税の減免

一定の条件を満たせば軽自動車税の減免が受けられる制度があります。申請は毎年必要です。

対象車両▼障害者本人の方が所有する車両（身体障害者で18歳未満の重度知的または精神障害の方はその人と生計を一にする人が所有する車両、障害者のみで構成される世帯の場合は介護者が所有する車両）・構造がもっぱら身体障害者用となっている車両・生活保護法に基づく扶助をうけている方が所有している原動機付自転車・公益のため直接専用する車両
※平成22年度から肝臓機能障害（1～3級）が身体障害者手帳に追加されました。
減免台数▼一人について一台（普通自動車の減免を受けている方は受けられません）構造車、公益のため直接専用する車両については台数制限はありません。
申請期限▼5月24日
提出先▼三好市税務課・各総合支所
お問い合わせ先▼三好市税務課（☎72-7614）

おめでた〈出生〉敬称略

【三野】
細川　知宏（ちひろ）　芝生（一博・好子）　二女
【山城】
野宮　一希（かずき）　上名（計一・やすこ）　長男
【池田】
中村　陸人（りくと）　サラダ（真義・亜美）　二男
中平　唯楓（いずき）　大利（佑輝・美保）　長女
【井川】
荒川　愛未（えみ）　西井川（智・美代子）　三女
小川　嘉也（かなり）　西井川（昌志・里花）　長男

およろこび〈婚姻〉敬称略

篠原　健一　三野　蛭子　愛美　三野
下西　康夫　池田　篠原　留美子　坂出市
中津　桂一　池田　西藤　由香里　三野
鳴石　達　西祖谷　篠畑　良子　池田
中平　佑輝　東みよし町　平岡　美保　池田
岡田　岳大　池田　竹中　和美　高知市

三好市の人口

男　性　14,622人（-80人）
女　性　16,481人（-59人）
総　数　31,103人（-139人）
世帯数　13,696戸（-21戸）
平成23年4月1日現在
（　）内は前月対比

おくやみ〈死亡〉敬称略

加地　伸吾　池田　田岡　智美　東みよし町
峰本　博彰　池田　宮川　裕加里　井川
森岡　貴広　松山市　漆川　恵理　池田
島尾　槙一　井川　曽田　愛実　松江市
久保　賢二　東京都杉並区　安藤　佑紀　池田
飯田　龍介　つるぎ町　爲實　千晴　井川

【三野】
中川　雅司　73才　太刀野
西川　豊重　84才　勢力
中村義日出　80才　勢力
片山　修　70才　芝生
宮内　照子　86才　清水
【池田】
頭師ヨシノ　94才　ヤマダ
笠井　一吉　68才　マチ
井本　幸作　73才　マチ
西浦コチョウ　90才　サラダ
高岡　勝　80才　サラダ
古味ツネ子　87才　大利
的場　光春　83才　川崎
小西ミヨ子　81才　松尾
江口　哲夫　67才　佐野
高橋イクヱ　84才　佐野
前川　安已　78才　州津
西森　益子　77才　西山
川人　弘幸　48才　西山
【山城】
植田　俊　53才　黒川
瀬戸　亀雄　67才　上名
﨑川　幸夫　83才　下川
【井川】
細川マサ子　95才　井内東
吉岡　廣和　60才　吉岡
【西祖谷】
西浦コタケ　91才　有瀬
上山　伴吉　76才　徳善
【東祖谷】
小倉ヨシヱ　93才　落合

2月26日～3月25日受付分

市報みよし 4月号 No.62
2011年4月10日発行

編集
三好市役所総務部秘書広報課
〒778-8501
徳島県三好市池田町シンマチ
1500番地2
☎ 0883-72-7646
koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp
http://www.city-miyoshi.jp/

□ 編集後記

卒・入学に就職や転勤など、この時期はたくさんの出会いと別れがあり、皆さんもたくさんの想いを感じたことだと思います。そんななか、私も人事異動で広報係を離れることになりました。広報は旧町の時から長い間担当させてもらい、「市報みよし」の創刊にも携わることができました。様々な処へ取材に行き、いろんな方と出会い、たくさんの想い出ができました。いつになったら異動するのかと思っていましたが、とても楽しい仕事でしたので、今になると寂しい思いです。やり残したことはまだまだありますが、次号から新しい担当が加わり、よりよい広報誌を作ってくれるはずです。「市報みよし」が生まれ変わるのをご期待ください。

（秘書広報課 広報係 上笹広二）

三好市探訪 61歩目

東祖谷歴史民俗資料館

― 三好市東祖谷京上 ―

東祖谷京上に祖谷地方で育まれてきた独自の生活文化を伝える資料館があります。

館内には、東祖谷の歴史に最も雅やかな変化をもたらせた平家一族ゆかりの古文書、武具をはじめ、「平家落人の里」ならではの資料が展示されており、興味のつきない歴史の足跡がうかがえます。

また、村民の懐かしい昔の暮らしぶりをしのぶことができる、当時貴重だった道具や利器の数々、生活を潤す芸術品などの展示もあり、村民が大切にして残した、時代の形を見ることができます。